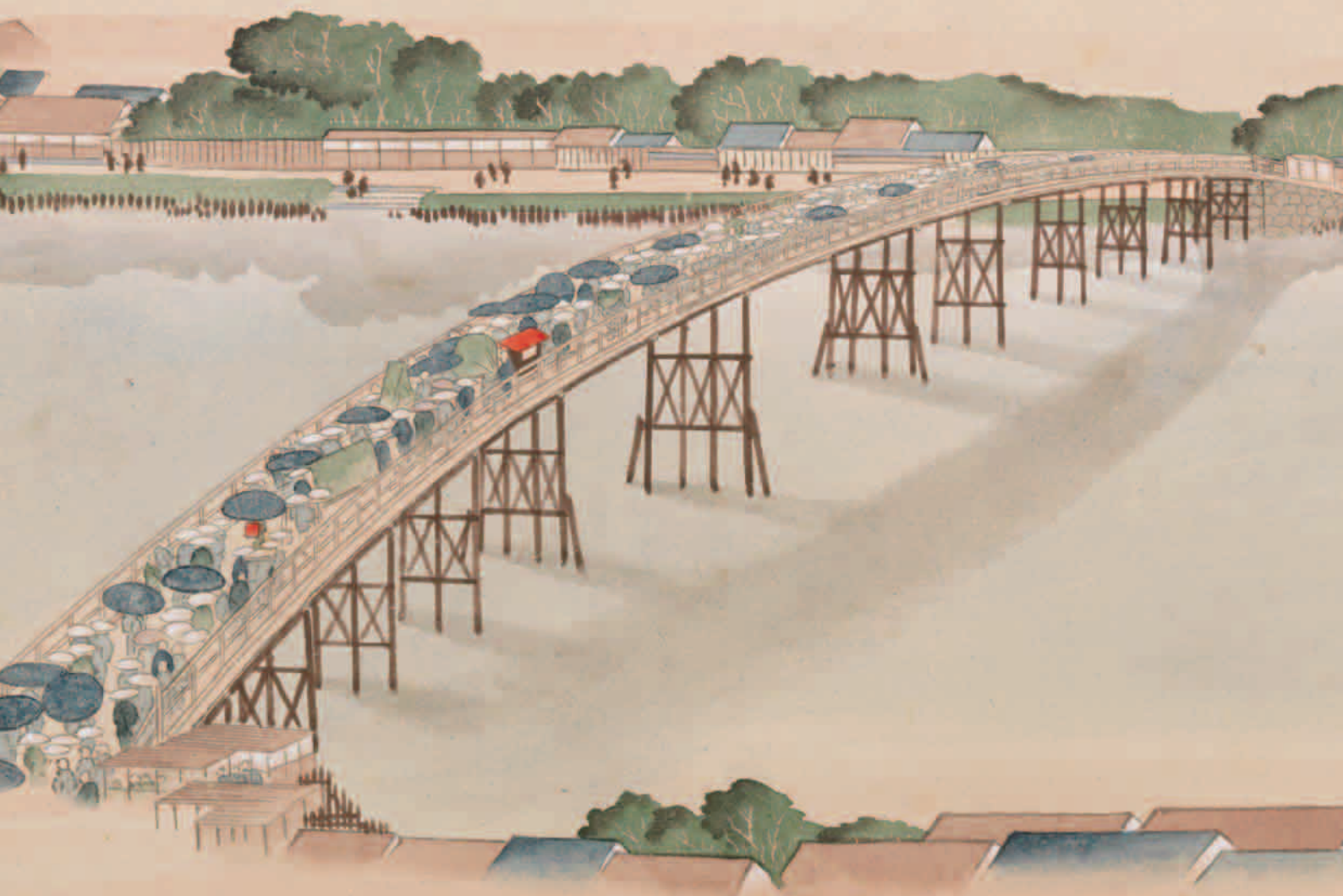


Disclosure 2024

東京東信用金庫の現況

令和5年4月1日～令和6年3月31日



東京東信用金庫

つなぐ力

平素より東京東信用金庫をお引き立て賜り厚く御礼申し上げます。

本年も皆さまに当金庫をより一層ご理解いただくために、ディスクロージャー誌「Disclosure2024 東京東信用金庫の現況」を作成いたしました。当金庫の経営理念や経営内容、活動実績をご報告いたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度は、円安や物価高、人手不足、地政学的リスクなど、私たちを取り巻く環境は依然厳しい状況ではございましたが、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、経済活動や社会活動が正常化に向けて動き出しました。また、日本銀行の政策転換によりマイナス金利政策が解除されました。ご預金をお預けいただいているお客さまにとっては、預金金利が上がるという恩恵がある一方で、資金を必要とされるお客さまにとっては、貸出金利が上昇するといった、「金利のある世界」が到来することを意味しております。

しかしいかなる状況においても、ひがしんの役割は、お客さまに寄り添いさまざまな変化に的確に対応し、地域経済やお客さまの生活の安定を金融面からしっかりとお支えし、その後の成長へとつなげていくことであると位置づけております。当金庫内外のさまざまなデータを効果的に活用することやデジタルテクノロジーを積極的に導入することによって、良質なサービスの提供やお客さまの利便性の向上につなげ、「金利のある世界」においても、地域社会の皆さまの信頼に応え、持続可能な地域社会の発展を目指してまいります。

令和6年度は、3か年中期経営計画「“つなぐ力” ～つなぐ・つながる・つなげる～」の中間年度となります。厳しい経済環境に置かれている地域の中小・小規模事業者の皆さまに、資金繰りのご支援にとどまらず、皆さまの実情に応じた的確なご支援を、“つなぐ力”を発揮することで実現してまいりたいと存じます。

今後とも、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。



令和6年7月

理事長 中田清史

目次



ごあいさつ	1	トピックス	21
ひがしんの経営理念	2	ひがしんの歩み	22
ひがしんと地域社会	3	ひがしんの役員・組織図	23
ひがしんのビジョン	5	主な事業の内容	24
業績ハイライト	7	内部管理態勢	25
中小企業の経営の改善及び		総代会制度について	29
地域の活性化のための取組みの状況	11	店舗一覧	31
SDGs		商品のご案内	33
ひがしんは地域の皆さまとともに未来へ	19	ディスクロージャー誌開示項目	34

詳細な計数資料等は、別冊「資料編」に掲載しております。別冊「資料編」は当金庫ホームページからご覧いただけます。

<https://www.higashin.co.jp/company/disclosure.shtml>

スマートフォンの方はQRコードからご覧いただけます。

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



夢を夢で終わらせない信用金庫



経営理念

縁 あたたかく — 人へ・街へ

信望 お客さま第一の姿勢で、誠実・健全な経営を

躍動 独創的な発想を活発にして、力強い競争力を

共存 役職員が協力して、地域社会との共存共栄を



庫章（シンボルマーク）の紹介

庫章の楕円は、地域社会と東京東信用金庫を表す二つの円が重なり一体化して、ふくよかに広がる様を、日本の伝統的な「和」の形で表しています。右寄りの白い円は「東」の方位で、万物をはぐむ陽光が地平から昇る姿を示し、成長や繁栄を表現しています。

本庫章は、指でOKするサインに似ているため「グッドマーク」と呼ばれます。

縁 あたたく — 人へ・街へ

地域の夢を語り、お客さまが夢を語れる

- ◆ ひがしんは、東京都の東部地域、埼玉県南東部、千葉県北西部を事業区域としています。
- ◆ 地域の中小・小規模事業者や個人のお客さまが会員となり、お互いに地域の繁栄を図る相互扶助をめざして運営されている協同組織金融機関です。

地域貢献
課題解決活動



東京東信用金庫

■概要

設立：昭和20年12月15日

職員数：1,275名

店舗数：65店舗 9出張所 店舗外ATMコーナー：18か所（令和6年3月末現在）

営業地区：

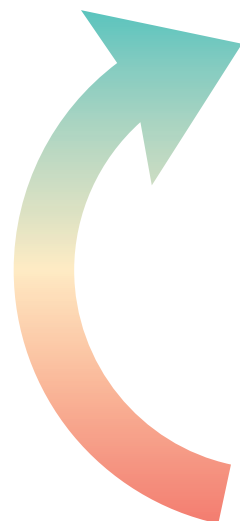
【東京都】 区の存する地域

【埼玉県】 草加市 八潮市 三郷市 越谷市 川口市 春日部市（旧庄和町を除く）
吉川市 北葛飾郡松伏町

【千葉県】 松戸市 市川市 鎌ヶ谷市 船橋市 柏市 野田市 流山市 浦安市
八千代市 習志野市 佐倉市 成田市（旧下総町、旧大栄町を除く）
千葉市 我孫子市 四街道市 八街市 印西市 白井市 富里市 印旛郡

貸出金

貸出金残高 1兆1,409億円



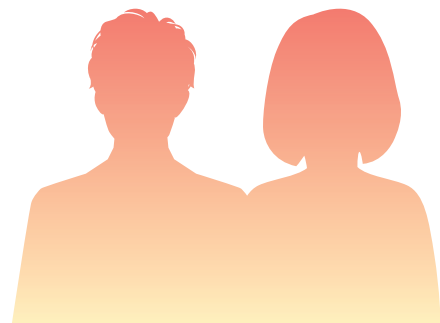


信用金庫をめざして

- ◆ 地元のお客さまからお預かりした大切なご預金は、地元で資金を必要とするお客さまにご融資を行うことで、事業の繁栄や豊かな暮らしのお手伝いをしています。
- ◆ 地域社会の一員として、地域の皆さまとの強い絆を築き、子育て・教育・環境・文化などの地域社会の活性化につながる活動に取り組みます。さらに地域経済をしっかりと支えるためにも、質の良い金融サービスを提供して、地域の持続的発展につなげてまいります。



地域のお客さま 会員の皆さま



預金積金・出資金

預金積金残高 **2兆1,184億円**

出資金残高 **236億円** 会員数 **117,455名**





東京東信用金庫 中期経営計画



メインスローガン

「“つなぐ力”で“ひがしん”と“地域・お客さま”の未来を創る」

円安や物価高、人手不足、地政学的リスクなど、ひがしんを取り巻く環境は劇的に変化しています。

このような時だからこそ、**地域貢献と課題解決活動**に取り組み、ひがしんの存在意義を示すために、3つのコンセプトを根底に据え行動します。

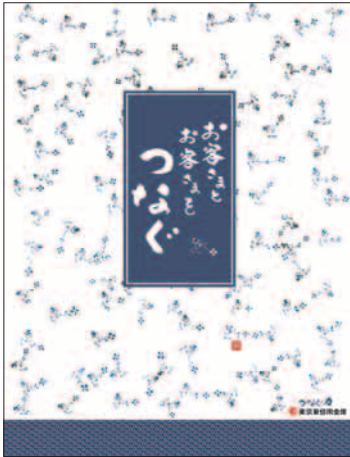
- ① 不変である**経営理念**をしっかりと理解したうえで、**金融DXなどの新しい発想・新しい手法を取り入れる**
- ② 目先の利益だけにとらわれず、**地域貢献と課題解決活動に優先的に取り組み**、地域のお役に立つ
- ③ 地域のお役に立つために、しっかりと**知識を身に付ける**

中期経営計画はこのコンセプトのもと、『夢を夢で終わらせない信用金庫』、地域の夢を語り、お客さまが夢を語れる信用金庫を目指して策定しました。



サブスローガン

I. お客さまとお客さまを“つなぐ”

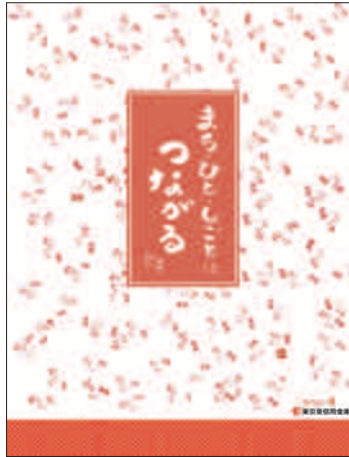


「ありがとう」



日本古来の伝統色で縁起の良い色とされる藍色で「ありがとう」の言葉と「花」のデザインを組合せ、常にお客さまへ「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れずに『お客さまとお客さま』をつなぎ、相互の発展に寄与します。

II. まち・ひと・しごとを“つなげる”

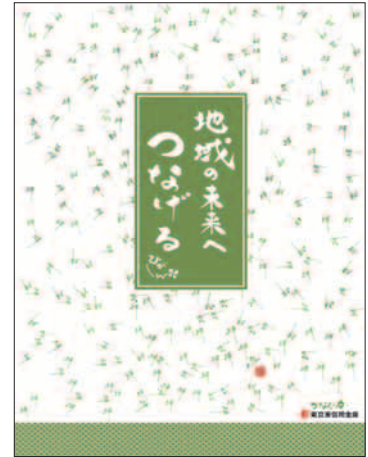


「おかげさま」



生命力や情熱、魔除けの意味を持つといわれる赤色で「おかげさま」の言葉と「前向きに空を飛ぶ蜻蛉」のデザインを組合せ、「おかげさま」の感謝の気持ちを以て『まち・ひと・しごと』をつなげ地域に貢献します。

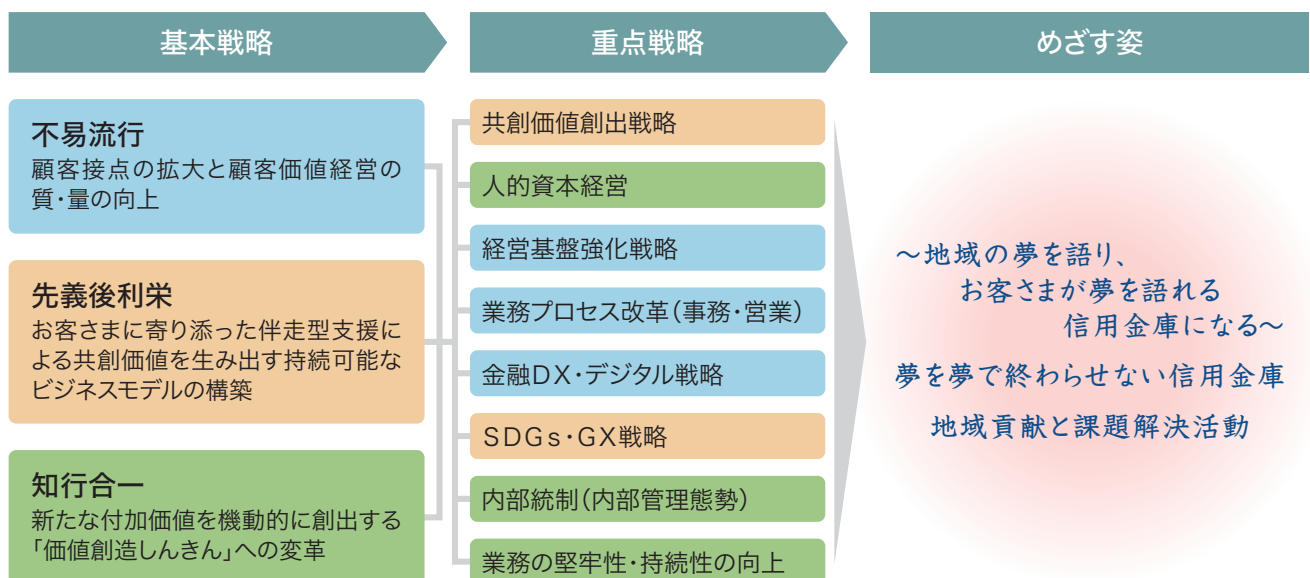
III. 地域の未来へ“つなげる”



「絆」



草木が根から水を得て茎や葉が上へと伸びるイメージの緑色で「絆」をデザインし、お客さまとの「絆」、役職員の「絆」を深めることにより「地域の未来につなげる」新たな付加価値を創造します。



【不易流行 (ふえきりゅうこう)】 ……不変的な本質を持ちながら、新たな変化を取入れる

【先義後利栄 (せんぎこうりえい)】 ……義を先にして、利を後にする者は栄える

【知行合一 (ちこうごういつ)】 ……知識と行動は一体であり、知識は行動を伴う

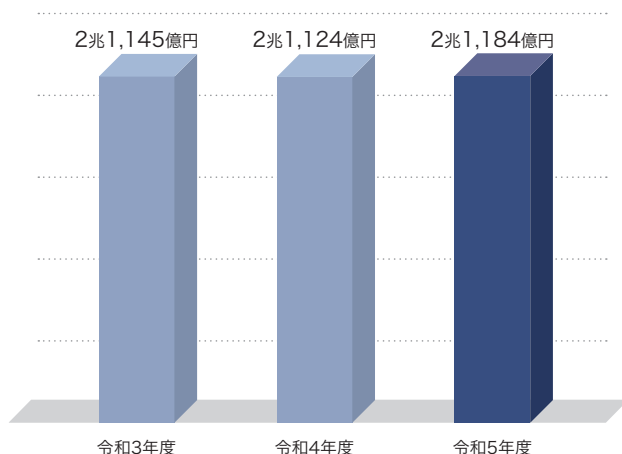


業績ハイライト

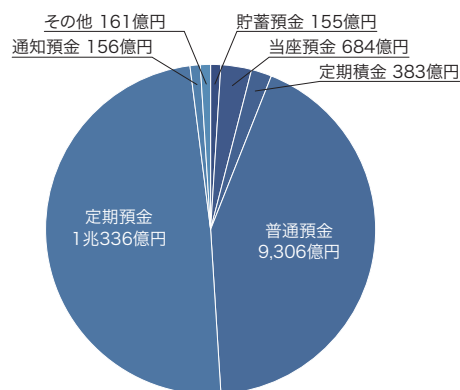
預金積金と貸出金について

預金積金 2兆1,184億円

預金積金残高については2兆1,184億円となりました。地域のお客さまとの取引活性化により、要払いの預金が増加いたしました。これからも、地域の皆さまの大切なご預金を安心してお預けいただけるように取り組んでまいります。

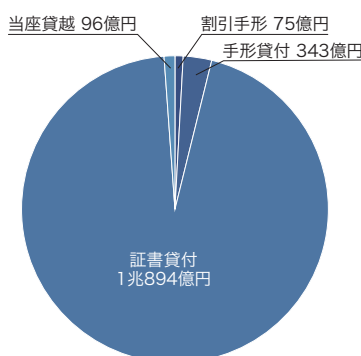
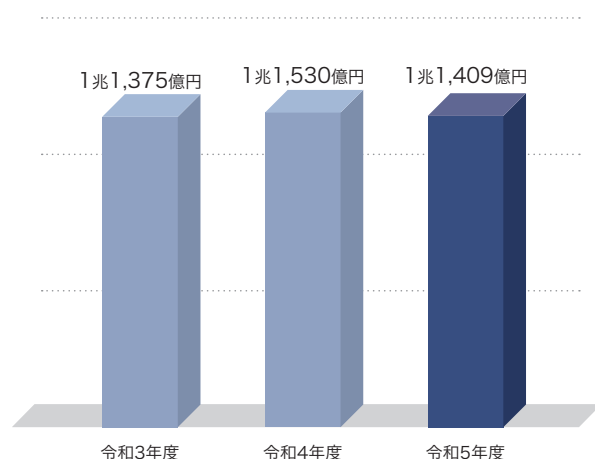


令和5年度預金科目別残高内訳

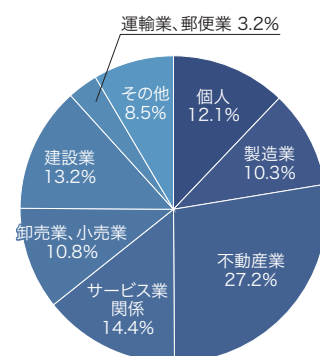


貸出金 1兆1,409億円

エネルギー価格や物価高騰の影響を受けておられる事業者の皆さまの支援に積極的に取り組み、貸出金残高は1兆1,409億円となりました。今後も事業の繁栄や豊かなくらしのお手伝いのために、地域の資金ニーズに迅速に対応してまいります。



令和5年度貸出金科目別残高内訳



令和5年度貸出金業種別残高構成

本誌に掲載している計数は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。したがって合計が一致していない場合があります。

詳細な計数資料等は、別冊「資料編」に掲載しております。別冊「資料編」は当金庫ホームページからご覧いただけます。

<https://www.higashin.co.jp/company/disclosure.shtml>

スマートフォンの方はQRコードからご覧いただけます。

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

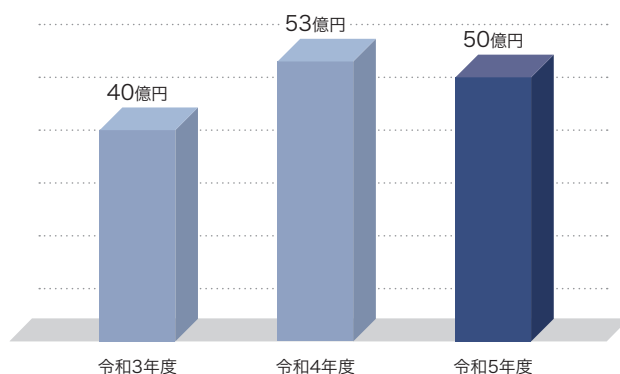


収益について

実質的な収益力を表すコア業務純益は、有価証券利息配当金等の資金利益が増加したことから、前年度対比 4 億円増益の 68 億となりました。今後も安定した収益基盤の構築に努めてまいります。

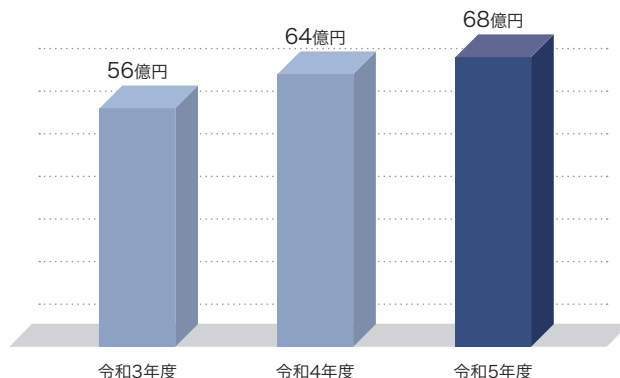
業務純益 50億円

業務収益から業務に必要な経費などの業務費用を差し引いたもので、信用金庫の基本的な業務の成果を表す指標です。一般企業の「営業利益」にあたります。



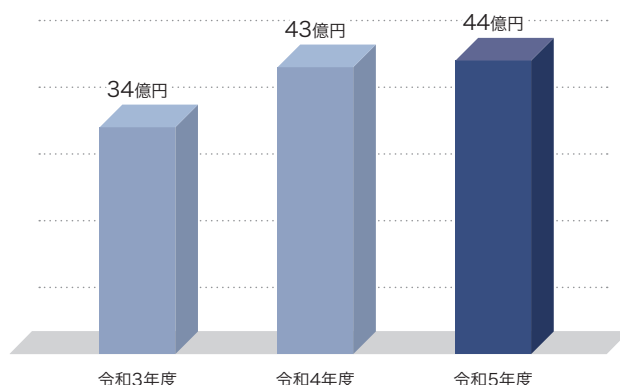
コア業務純益 68億円

業務純益から国債等の債券の売却損益等の特殊要因を除いた、信用金庫本来の業務から発生する利益で、より実質的な収益力を表す指標です。



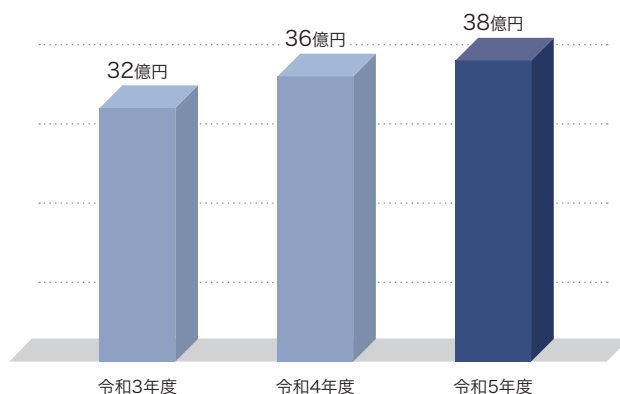
経常利益 44億円

業務純益に有価証券の売却損益、償却及び不良債権処理に要した費用等を加減算したもので、信用金庫の経常的な営業活動の成果を表す指標です。



当期純利益 38億円

経常利益に特別損益及び税金等を加減算した最終的な利益です。



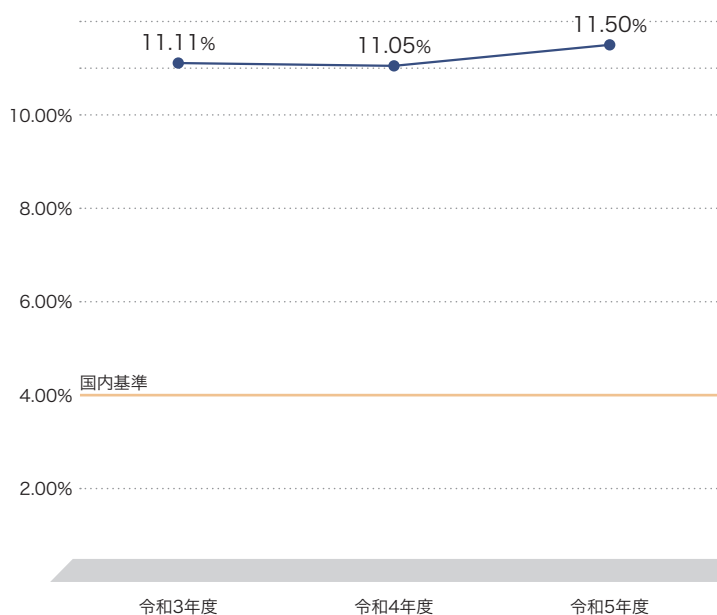
自己資本額と自己資本比率について

高い健全性を維持しています。

自己資本比率 11.50%

利益等の積み上げにより、自己資本額は129,811百万円となり、充実した経営体力を備えています。自己資本比率は11.50%となり、信用金庫に必要とされる国内基準4.00%を大きく上回り、高い健全性を維持しています。

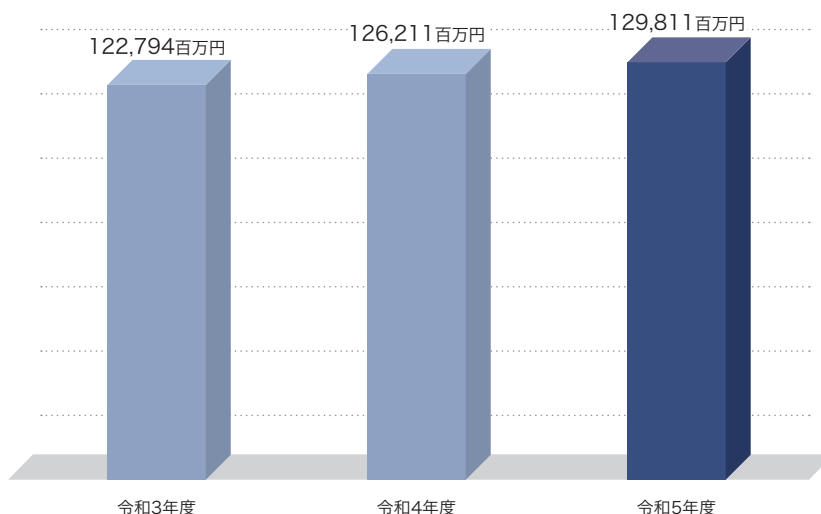
● 自己資本比率



※自己資本比率については、小数点第三位を切り捨てて算出しています。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額 (129,811 百万円)}}{\text{リスク・アセット総額 (1,128,505 百万円)}} \times 100 = 11.50\%$$

● 自己資本額





金融再生法開示債権と不良債権比率について

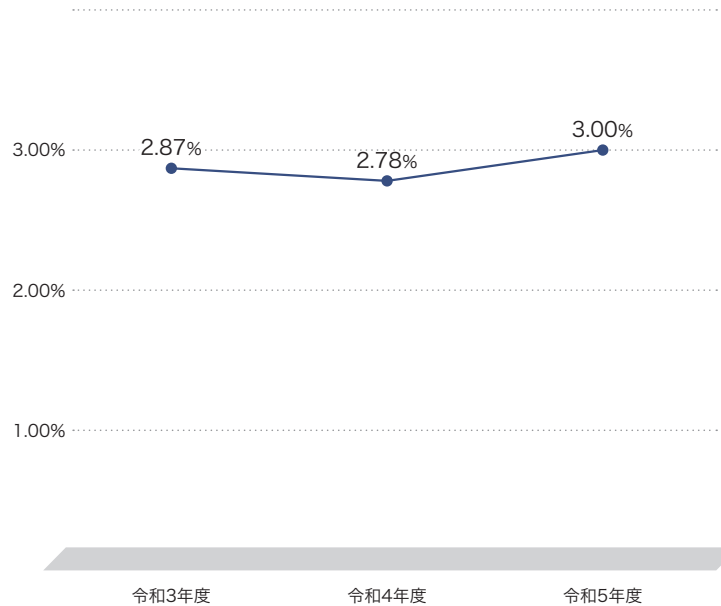
万全の備えをしています。

不良債権比率 3.00%

金融再生法開示債権とは、一般に言われる不良債権のことで、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権の3つに区分されており、再生に向け再建途上にある債権等も含まれております。

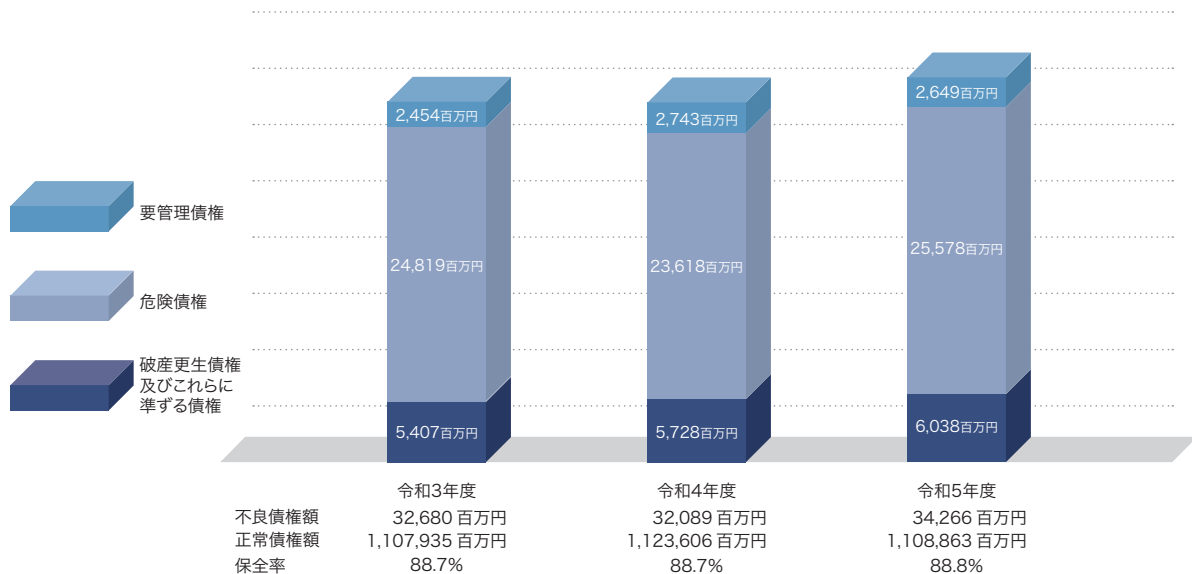
不良債権額は、34,266 百万円となり、不良債権比率は 3.00%となりました。不良債権額に対して、それぞれのリスクに見合った担保・保証及び貸倒引当金の合計額が 30,453 百万円あり、88.8%と相応の高い保全が図られています。また、不測の事態に対する備えとして、80,426 百万円の特別積立金がありますので万全です。

● 不良債権比率



※不良債権比率については、小数点第三位を四捨五入して算出しています。

● 金融再生法開示債権





中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組みの状況

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫は、地域の発展とお客さまの繁栄をめざし、地域金融機関として地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業、成長段階、経営改善、事業再生、事業承継、M&A 等といった企業のライフステージ等に応じたそれぞれの局面で必要とされる支援の強化

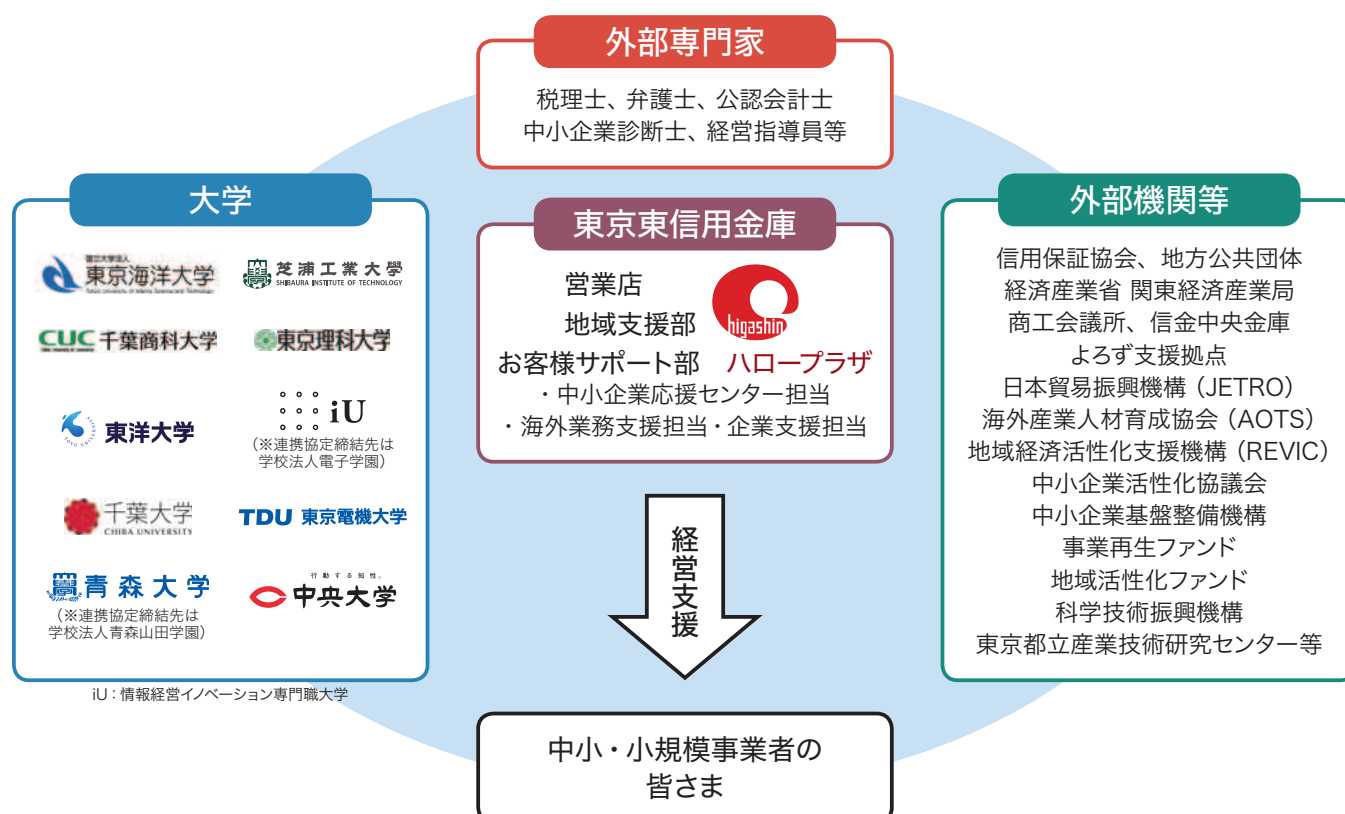
2. 地域の面的再生への積極的な参画

金融サービス、情報、データの活用により、地域の活性化に協力するとともに、お客さまの満足度の向上に努め、地域の面的再生に向けた取組みに積極的に参画

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

当金庫の主要な取組みや活動等を、地域やお客さまに対し、積極的に情報発信

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

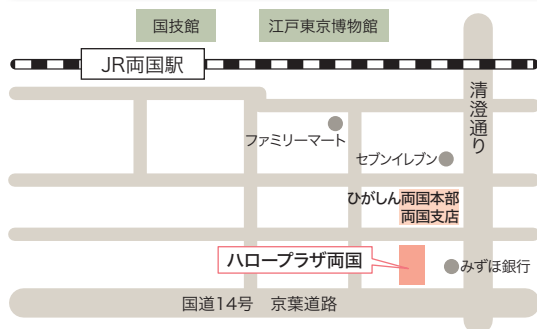


お客さまの課題解決に向けて オーダービジネスへの取組み

地域のお客さまが抱えている経営の悩みや課題を解決するため、ハロープラザ両国（墨田区）、ハロープラザ西葛西（江戸川区）内に専門の相談窓口を設け、経営相談や技術相談、個人のお客さまのライフステージに応じた資産相談をお受けしています。

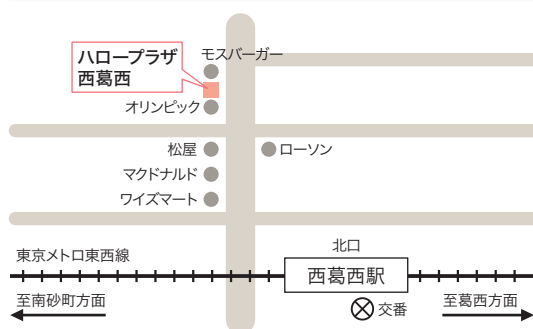
ハロープラザ両国

住所：東京都墨田区両国 4-31-16
電話：03-3633-5505



ハロープラザ西葛西

住所：東京都江戸川区西葛西 3-22-16
電話：03-3689-2541



1. 経営相談

「新たな事業展開」「事業承継」「創業」「販路拡大」「技術相談」「IT活用」「海外展開」などさまざまな課題や、「経営革新等支援機関」として、中小・小規模事業者関連施策を中心とした、国や自治体の補助金や助成金などの制度活用についてのご相談などをお受けしています。

高度な専門性を有する課題については、大学や行政機関、中小企業診断士など、当金庫がこれまで築いてきたネットワークをフルに活用し、専門家と協働して解決策をご提案します。



2. 資産相談

ハロープラザ両国、ハロープラザ西葛西では、経営相談のほかに個人のお客さまのライフステージに応じた資産相談も、ファイナンシャルプランニング技能士の資格を持つ女性職員が中心となりお受けしています。営業店職員と本部職員が連携し、お客さまの人生設計をお伺いしながら資産形成をサポートします。

・ライフプラン相談

公共債、投資信託、NISA（少額投資非課税制度）などお客さまに最適な資産形成をご提案します。

・相続関連相談

相続信託商品、暦年信託商品の媒介や遺言信託・遺産整理業務・財産承継プランニングなど複雑な相続対策・相続手続きをお手伝いします。



・社員さま向けセミナー

資産形成について関心はあるが、「話を聞く時間がない」「社員に資産形成の大切さを伝えたい」といったお声に対し、職員が取引先企業を訪問して社員さま向けセミナーを実施します。



中小企業の経営支援に関する取組み状況

当金庫は、企業のライフステージ等に応じたそれぞれの局面で必要とされる支援の強化のために、外部専門家や外部機関等と連携して取り組んでおります。

1. 創業・新規事業創出の支援

お客さまの夢の実現に向けて、創業に必要な基礎知識の習得や事業計画の策定支援、資金繰りのご相談など、創業時のさまざまな悩みを解決するためにサポートしています。

●創業塾を開催

「ひがしんからはじめる」をキャッチフレーズに、墨田区・足立区・江東区・江戸川区の創業支援事業計画に基づき、創業希望者や創業間もない事業者の皆さまを対象に「ひがしん創業塾」を開催しています。

令和5年度は4年ぶりに対面形式で開催し、24名の方が受講されました。



●創業・新事業支援融資の実績

(単位：件、百万円)

令和3年度		令和4年度		令和5年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
307	1,622	282	1,279	270	1,422

2. 成長段階における支援

「販路拡大」「技術相談」「IT活用」「海外展開」などの取引先企業が抱えている経営の悩みや課題を解決するため、「経営革新等支援機関」として当金庫がこれまで築いてきたネットワークをフルに活用して解決策をご提案しています。

●ひがしんビジネスフェアを開催

『第23回ひがしんビジネスフェア2023～つなぐ・つながる・つなげる「つなぐ力」で未来を創る～』を両国国技館で開催し、ビジネスマッチングの機会を広く提供しました。取引先企業を含め157企業のご出展と約9,000名のお客さまにご来場いただきました。



●新現役交流会を開催（共催：鹿沼相互信用金庫）

経営課題を抱える取引先企業の課題解決を目的に、“新現役”（さまざまな知見を有する企業OBなど）とのマッチングを行う「第8回ひがしん新現役交流会」を開催しました。事前に支援ニーズを的確に把握することで精度の高いマッチングを実現しています。



●東京中小企業投資育成株式会社と業務提携を締結

東京中小企業投資育成株式会社は、中小企業の自己資本の充実とともに経営権の安定化、企業の成長を支援する国の政策実施機関です。中立・長期的な視点で資本性資金を提供することで企業の成長を促し、地域の活性化につなげることを目的として、東京中小企業投資育成株式会社と「業務の提携に関する協定書」を締結しました。



●ひがしんファンドを組成

スタートアップ・事業承継支援として企業の成長と地域の活性化につなげることを目的とした、「ひがしんファンド」を組成しました。将来の成長が見込める企業に資本性資金を提供することで、企業の成長を促します。



●芝浦工業大学との商品開発プロジェクト

商品開発ニーズのある取引先企業と芝浦工業大学デザイン工学部をつなぎ、企業の優れた商品や技術と学生の新しいアイデアとのコラボレーションにより、新商品開発に取り組み、商品化に向けた試作を重ねています。



●中小企業が活用できる

補助金・助成金セミナーを開催

経済産業省、東京都、千葉県の補助金・助成金などの支援策の活用を検討されている取引先企業を対象に説明会を開催しました。東京都と千葉県の2会場で96名の方が参加されました。



●信金と大学とのコラボによるデータサイエンスの活用

当金庫と城南信用金庫及び芝浦工業大学は連携してデータサイエンスの活用による地域企業の課題解決に取り組んでいます。BOiCE テクニカルセミナーが開催され、「データサイエンスを活用する社会課題解決とその実例」の紹介と、当金庫のお取引先によって取り組んだ感想や今後の期待が発表されました。

※ BOiCE とはペイエリア・オープンイノベーションセンターの略称



3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善等を必要とする取引先企業のため、財務内容や業績の分析を行い、経営改善計画書の策定支援やフォローアップなどを実施し、経営改善へ向けた親身なサポートをしています。

● 経営改善支援の取組み実績 (令和5年4月～令和6年3月)

(単位：先)

		期初 債務者数 (A)					経営改善支援 取組み率 = (α) / (A)	ランク アップ率 = (β) / (α)	再生計画 策定率 = (δ) / (α)
			うち 経営改善支援 取組み先数 (α)	(α)のうち 期末に債務者区 分がランクアッ プした先数 (β)	(α)のうち 期末に債務者区 分が変化しな かった先数 (γ)	(α)のうち 再生計画を 策定した先数 (δ)			
正常先		16,331	1		—	1	0.0%		100.0%
要注意先	うちその他要注意先	4,091	26	—	22	21	0.6%	—	80.7%
	うち要管理先	125	2	—	2	2	1.6%	—	100.0%
破綻懸念先		688	6	—	6	5	0.8%	—	83.3%
実質破綻先		265	2	—	2	2	0.7%	—	100.0%
破綻先		80	0	—	0	0	0.0%	—	—
合 計		21,580	37	—	32	31	0.1%	—	83.7%

(注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は令和5年4月当初時点で整理しています。

・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含みません。

・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβには含めていません。

・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。

・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。

・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。

・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。

・ 「再生計画を策定した先数δ」= 「中小企業活性化協議会の再生計画策定先」+ 「RCCの支援決定先」+ 「金融機関独自の再生計画策定先」

● 企業再生支援の具体的な取組み

令和5年度の支援先企業37先を選定しました。企業の現状分析に基づいた改善提案を実施することでランクダウンの防止に努めました。また、外部機関との連携強化を図り、経営改善・再生支援に取り組みました。

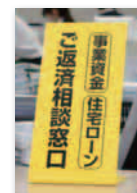
信用保証協会の専門家派遣事業や中小企業活性化協議会等への事前相談120先を実施しました。31先について再生計画等が策定となりました。

● 金融円滑化に向けた取組み状況

当金庫は、「金融円滑化のための基本方針」を定め、地域の中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅ローンなどの住宅資金をご利用いただいている個人のお客さまからの資金需要や返済条件の変更に関するご相談への対応を強化しています。営業店、本部に相談窓口を設置し、ご相談をお受けしています。

金融円滑化相談・苦情受付窓口

全営業店：	ご相談時間	：平日 9:00 ～ 15:00
「金融円滑化相談窓口」	お電話の場合	：平日 9:00 ～ 17:00
本 部：		
「取次窓口」コンプライアンス部	ご相談時間	：平日 9:00 ～ 17:00
	フリーダイヤル	：0120-331-615
	メールアドレス	：enkatsuka@higashin.co.jp
「相談窓口」与信管理部	ご相談時間	：平日 9:00 ～ 17:00



4. 事業承継、M&A の支援

後継者問題や経営・技術の承継、税金など、円滑な事業承継に関するさまざまな悩みを解決するために全力でサポートをしています。

●企業支援ネットワーク「HANDS（ハンズ）」活動報告意見交換会を開催



墨田区内の中小・小規模事業者の皆さまのさまざまな経営課題解決に向け、令和 4 年 2 月に区内に本支店を有する東信用組合、中ノ郷信用組合、第一勧業信用組合と墨田区が連携する企業支援ネットワーク HANDS（ハンズ）を結成しました。「信用金庫」や「信用組合」という業態の枠を超え、区内の事業と雇用を守るため、事業承継などの支援に取り組んでいます。現在までの活動報告と外部連携機関の方々との意見交換会を開催しました。

●経営者保証に関するガイドラインへの取組み状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組み方針」を策定しています。同取組み方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	令和 5 年度
新規に無保証で融資した件数	8,350 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	60.66%
保証契約を解除した件数	88 件

※新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合については、小数点第三位を四捨五入して算出しています。

なお、「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づく申し出はありませんでした。

地域の活性化に関する取組み状況

- 当金庫は、地域に密着したお客さまの組織化推進による多様なサービスの向上に取り組んでいます。

～経営者の会として多彩な行事を展開～

ひがしんビジネスクラブ オーロラ

発足 平成 4 年 7 月 65 支部 会員数 1,621 名 令和 6 年 3 月末現在

取引先企業経営者を会員として構成されており、経営勉強会や講演会、異業種交流会や懇親会などを通して、経営情報の収集や人脈形成等を図り、地域の経済発展に寄与することを目的として活動しています。



第 31 回会員大会



地区合同セミナー



中小・小規模事業者のための DX 推進セミナー
ひがしん若手経営者の会 ラパン・当金庫共催

～次世代を担う若手経営者の会～

ひがしん若手経営者の会 ラパン

発足 平成 20 年 12 月 会員数 263 名 令和 6 年 3 月末現在

次世代の企業経営を担う 45 歳以下の若手経営者・後継者を加入資格とした組織で、経営者相互の交流と、経済・経営に関する啓発、情報交換を通じて、新しい経営のあり方を学ぶとともに会員企業相互のビジネスマッチング、問題解決の場を提供することを目的として活動しています。



第 14 回会員大会



ラパン実業セミナー

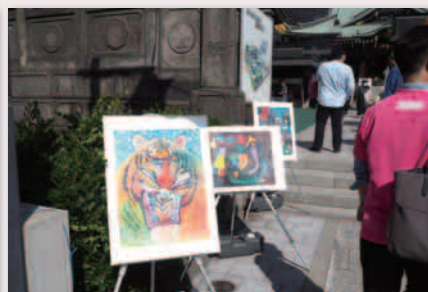


江戸川地区・西地区合同交流会

- 地域のイベントに積極的に参加して、地域の活性化に全力で取り組んでいます。

アートパラ深川おしゃべりな芸術祭を支援

障がいのある方の芸術活動をサポートする「第 4 回 アートパラ深川おしゃべりな芸術祭 2023」に職員はボランティアとして参加し、店舗ではアート作品を展示して芸術祭を盛り上げました。





～女性の輝く未来を応援～

ひがしんレディースクラブ レインボー

発足 平成 20 年 9 月 会員数 414 名 令和 6 年 3 月末現在

女性のお客さまを対象とした組織で、文化・教養・趣味などのイベントや旅行、各種見学会、スポーツ競技会などを通じて、会員の個性を発揮し、創造性を高め、会員相互の交流と親睦を図ることを目的として活動しています。



第 13 回会員大会



第 14 回教養セミナー



レインボー日帰りツアー

～年金受給者の健康で豊かな暮らしを願って～

ひがしんわいわい倶楽部

発足 平成 7 年 4 月 会員数 72,575 名 令和 6 年 3 月末現在

年金をお受取りのお客さまが、健康で豊かな楽しい暮らしを続けてくださることを願い誕生しました。多くの会員が参加する恒例の「ひがしん わいわいツアー」や観劇会、健康介護相談付き団体傷害保険、交通事故見舞金制度の運営など、会員のお役に立つよう多彩な活動を行い、倶楽部の輪を広めています。



第 24 回明治座観劇会



第 9 回落語セミナー



第 24 回ひがしんわいわいツアー

第 48 回すみだまつり・第 53 回こどもまつり

「ふるさとすみだ」の意識を高め地域の振興を図るとともに、こどもの安全と健康を願い、連携と友情を育むことを目的に開催された「第 48 回すみだまつり・第 53 回こどもまつり」に「輪投げゲーム」を出店して多くの方々に楽しんでいただきました。



すみだストリートジャズフェスティバル

「参加する人、運営する人、ちょっと立ち寄った人、関わった人すべてが楽しい空間と時間を。」というコンセプトで音楽都市すみだの街おこしイベントにボランティアとして参加しました。



2030年の世界へ「ひがしんグループ SDGs 宣言」



ひがしんグループは、東京東信用金庫を核として、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、グループ6社とともに協同組織の理念に則り、持続可能な社会の実現に向けた活動に取り組めます。

地域の経済発展

活動は11～16ページをご覧ください。

地域社会・まちづくりへの貢献

地域との絆づくり

● ひがしんアリーナ誕生

墨田区総合体育館の愛称が「ひがしんアリーナ」となりました。今後は公共的機能の維持・向上を図り、地域のスポーツ振興を行うことで、健康リテラシー向上、文化芸術の発展、地域の活性化に貢献します。



墨田区総合体育館ネーミングライツパートナー契約締結



● フウガドールすみだを応援

墨田区をホームタウンとするFリーグフットサルチーム「フウガドールすみだ」のメインスポンサーを務め、ホームゲーム観戦イベント「ひがしん DAY」を開催するなど、地域の皆さまと活気ある街づくりをめざします。



● 「ひがしんカップバレーボール大会」を開催

墨田区・台東区・江東区・足立区・葛飾区・江戸川区から推薦・選抜された12チームによるトーナメント戦「第7回ひがしんカップバレーボール大会」を開催しました。

今後もバレーボールを通じて、スポーツの力で地域活性化に取り組めます。





●能登半島地震復興支援チャリティーコンサートを開催

「能登半島地震復興支援チャリティーコンサート」をヴァイオリニスト澤田智恵様の呼びかけにより開催しました。約200名のお客さまが来場され、お預かりした多くの義援金を被災された方々にお届けしました。



自然災害の備え

●船橋市と「災害発生時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結

災害時の帰宅困難者受入に関する協定を、江東区・墨田区・江戸川区・葛飾区・足立区に続き、船橋市と締結しました。当金庫にとって千葉県内の自治体との協定締結は、初めてとなります。



人材育成

地域の未来を担う人材育成

●「商店街×学生ドリームプランコンテスト」を開催

商店街の明るい未来を形作るための「商店街×学生ドリームプランコンテスト」を開催しました。都立橘高等学校・都立本所高等学校と、千葉大学・千葉商科大学・早稲田大学・情報経営イノベーション専門職大学の6校が参加し、千葉大学が最優秀賞に選ばれました。



最優秀賞 千葉大学



●学生向けに講義～青森大学・千葉大学～



連携協定を締結している青森大学、千葉大学の学生に、中田理事長や職員が地域金融機関としてのひがしんの役割について講義を行いました。中小企業にとっての信用金庫の重要性や地域貢献活動など信用金庫ならではの魅力を伝えることができました。

地域環境への取組み

環境負荷低減に向けた取組み

●住みやすい街づくりへの貢献



各営業店では、店舗周辺の清掃美化活動などに積極的に参加しています。地域の皆さまのお役に立てるよう、地域社会の一員として職員一人ひとりが住みやすい街づくりに貢献できるよう活動しています。

●ひがしんカーボンニュートラル「省エネ推進セミナー」を開催

中小企業における省エネ活動の進め方や気候変動などについて、省エネ推進セミナーを開催しました。参加された方はカーボンニュートラルへの関心が高く、今後も省エネ診断や設備導入など本部と営業店が連携して取引先企業の省エネをサポートします。





令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

令和 5 年

- 4 月 10 日 「第 22 回ひがしんチャリティーゴルフ大会」開催
～ 4 月 24 日
- 5 月 10 日 墨田区と「地域の高齢者への見守り支援に関する協定」締結
- 6 月 15 日 ひがしんレディースクラブレインボー『日帰りツアー ムーミンバレーパークと「サイボク」』開催
～ 6 月 16 日
- 21 日 芝浦工業大学主催「ベイエリア・オープンイノベーションセンター (BOiCE) テクニカルセミナー」参加
- 7 月 4 日 ひがしんビジネスクラブオーロラ 本店・吾嬬・両国支部「チャリティー朝顔市」同時開催
- 6 日 「5 金庫広域連携キックオフ会議」開催 (当金庫・盛岡・花巻・石巻・気仙沼)
- 18 日 第 24 回ひがしんわいわい倶楽部「明治座観劇会」開催
～ 7 月 19 日
- 25 日 ひがしんファンド運用開始に伴う「ファンド組成プレス発表会」開催
- 25 日 多摩大学・TAC との連携による「第 3 回次世代事業開発人材育成プログラム (NGP)」参加
～ 令和 6 年 2 月 27 日
- 27 日 関東経済産業局・鹿沼相互信用金庫共催「第 8 回ひがしん新現役交流会」開催
- 8 月 5 日 フウガドールすみだ「ひがしん DAY」開催
- 9 月 4 日 「東京東信用金庫経営報告会」開催
～ 9 月 7 日
- 11 日 ひがしんビジネスクラブオーロラ「大相撲九月場所観戦」開催
～ 9 月 12 日
- 22 日 ひがしんレディースクラブレインボー「第 13 回会員大会」開催
- 26 日 東京中小企業投資育成株式会社と業務提携締結
- 10 月 3 日 ひがしんビジネスクラブオーロラ「地区合同セミナー」開催 (全 6 地区)
～ 11 月 7 日
- 10 日 「ひがしんビジネスフェア 2023」WEB サイトオープン
- 14 日 「すみだストリートジャズフェスティバル 2023」活動支援
～ 10 月 15 日
- 14 日 「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭 2023」開催
～ 10 月 22 日
- 14 日 「令和 5 年度ひがしん創業塾」開催
～ 12 月 16 日
- 26 日 ひがしんカーボンニュートラル「省エネ推進セミナー」開催
～ 10 月 27 日
- 11 月 17 日 「ひがしんビジネスフェア 2023」両国国技館 開催
- 12 月 4 日 ひがしん若手経営者の会ラバン「第 14 回会員大会」開催
- 12 日 ひがしんレディースクラブレインボー「書画教室」開催

令和 6 年

- 1 月 12 日 小学生向け「お金の授業」江東区立平久小学校において開催
- 26 日 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 主催の研修において講演実施
- 29 日 「東京都内の中小企業が活用できる補助金・助成金説明会」開催
- 31 日 「令和 6 年能登半島地震復興支援チャリティーコンサート」開催
- 2 月 5 日 ひがしんわいわい倶楽部「第 24 回ひがしんわいわいツアー」開催
～ 2 月 29 日
- 17 日 「第 7 回ひがしんカップバレーボール大会」開催
- 22 日 ひがしんレディースクラブレインボー「第 14 回教養セミナー」開催
- 23 日 墨田区商店街連合会共催「商店街×学生ドリームプランコンテスト」開催
- 26 日 「千葉県内の中小企業が活用できる補助金・助成金説明会」開催
- 28 日 「中小・小規模事業者のための DX 推進セミナー」開催
- 3 月 1 日 ひがしんわいわい倶楽部「第 9 回落語セミナー」開催
- 1 日 「DX 認定事業者」認定
- 11 日 西小岩支店リニューアルオープン
- 11 日 「健康経営優良法人」に 8 年連続認定
- 15 日 ひがしんビジネスクラブオーロラ「第 31 回会員大会」開催
- 18 日 「墨田区総合体育館」のネーミングライツパートナー契約締結



「第 22 回ひがしんチャリティーゴルフ大会」



「5 金庫広域連携キックオフ会議」



「東京東信用金庫経営報告会」



「DX 認定事業者」認定



ひがしんの歩み

大 正

11. 1.30 産業組合法により有限責任亀戸町信用組合設立

昭 和

2. 7.14 産業組合法により有限責任吾嬬町信用組合設立
5. 8.18 産業組合法により有限責任寺島町信用組合設立
18. 7.28 市街地信用組合法により寺島町・吾嬬町信用組合組織変更
18. 8. 7 市街地信用組合法により亀戸町信用組合組織変更
20.12.15 寺島町、吾嬬町及び亀戸町の三信用組合合併、東武信用組合誕生
初代組合長 真田千秋 就任
25. 4. 1 中小企業等協同組合法により改組
26.10.20 信用金庫法により東武信用金庫と改組
28. 6.25 第2代理事長 高野義武 就任
29. 6.15 内国為替業務取扱開始
33. 4. 7 金庫旗制定
40.12.23 日本銀行と当座取引開始
41. 7.18 日本銀行と歳入代理店契約締結
41. 7.28 日本銀行と国債代理店契約締結
43. 6.15 事務センター設立
43.11. 5 第3代理事長 長谷川達郎 就任
44.12.24 東京銀行と業務提携
50. 2. 6 東京手形交換所準社員銀行として直接交換加盟
53. 2.23 両替商業業務取扱開始
58. 5.25 国債等の窓口販売業務取扱開始
59. 9. 3 外国為替業務取扱開始
60. 3. 1 市場金利連動型預金取扱開始
61. 5.23 第4代理事長 長部矩随 就任

平 成

1. 5.23 第5代理事長 中澤靖 就任
4. 5. 6 第3次オンライン稼働
4. 7.14 ビジネススクラブ「オーロラ」発足
5. 4. 5 三光信用金庫と合併
6. 5.10 海外コルレス業務開始
7. 4. 1 ひがしん「わいわい倶楽部」発足
7. 5.15 ATM による為替振込開始
11. 1. 4 東武信用金庫、中央信用金庫、協和信用金庫及び大東信用金庫の四金庫合併、「東京東信用金庫」発足
12. 9.18 ひがしん本部 両国支店ビルへ移転
13. 3. 5 スポーツ振興くじ「toto」払戻業務開始
13. 7. 3 第6代理事長 高橋久雄 就任
14. 6.17 船橋信用金庫の事業譲受
14. 9.17 永代信用組合の事業譲受
15. 7.22 小岩信用金庫と合併
16. 6.28 第7代理事長 長谷川圭志 就任
17.10.25 東京海洋大学と産学連携に関する協定締結
20. 9.24 ひがしんレディーススクラブ「レインボー」発足
20.12. 4 芝浦工業大学と産学連携協定締結
20.12.10 ひがしん塾「ラパン」発足（現、ひがしん若手経営者の会「ラパン」）
21. 7.15 千葉商科大学と産学連携協定締結
23.10.17 第8代理事長 澁谷哲一 就任
24.12.21 経営革新等支援機関の認定
25. 4. 9 関東財務局より「地域密着型金融に関する取組み」で顕彰される
25.10. 7 東京理科大学と産学連携協定締結
25.10.18 泰日経済技術振興協会（TPA）と業務提携協定締結

- 25.12.13 「墨田区と東京東信用金庫との連携協力に関する協定」締結
26. 3.24 独立行政法人科学技術振興機構（JST）と包括協定締結
26. 6. 3 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターと業務連携協定締結
26. 6.20 第17回全国信用金庫協会「信用金庫社会貢献賞・会長賞」受賞
26. 7.18 江戸っ子1号プロジェクトが「第7回海洋立国推進功労者表彰」受賞
26. 9.12 第12回産学官連携功労者表彰内閣総理大臣賞受賞
26. 9.29 独立行政法人日本貿易保険（NEXI）と貿易保険業務委託契約締結
27. 8.31 株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）と特定専門家派遣契約締結
27.12.16 鹿沼相互信用金庫と業務提携締結
28. 3. 1 公益社団法人東京都宅地建物取引業協会と包括的連携・協力に関する協定締結
28. 3.15 江東区と「帰宅困難者受入等に関する協力協定」締結
28. 5.13 東洋大学と産学連携協定締結
28. 6.23 第9代理事長 相野隆 就任
28. 7.22 気仙沼信用金庫と業務提携基本協定締結
28. 8. 1 墨田区と「災害時における墨田区の帰宅困難者支援活動への協力に関する協定」締結
29. 3.15 一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）と業務連携協定締結
30. 2.19 厚生労働省東京労働局と包括連携協定締結
30. 3. 7 学校法人電子学園と包括連携協定締結
30. 4.29 澁谷会長 旭日小綬章受章
30. 5.16 千葉大学と包括連携協定締結
30. 6.21 第10代理事長 中田清史 就任
30.10. 4 東京電機大学と包括連携協定締結
31. 3.28 「地産都消プロジェクト」が内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局より表彰

令 和

- 1.10.15 学校法人青森山田学園と包括連携協定締結
1.11. 7 「ひがしんグループ SDGs宣言」公表
1.12. 3 損害保険ジャパン株式会社と「SDGsに関する包括連携協定」締結
2. 2. 7 江戸川区と「災害時における帰宅困難者の一時滞在施設に関する協定」締結
2. 4. 2 墨田区と「洪水等の水害時における一時避難施設利用に関する協定」締結
2. 4. 8 津山信用金庫と「地方版総合戦略に関する協定」締結
2. 6.24 「地産都消プロジェクト」が第23回信用金庫社会貢献賞「Face to Face 賞」受賞
3. 4.14 葛飾区と「災害時における帰宅困難者対策への協力に関する協定」締結
3. 5.18 中央大学と産学連携協定締結
3. 9.14 中田理事長が「すみだ地域ブランド推進協議会」の理事に就任
3.11.11 足立区と「災害時における帰宅困難者の受入等に関する協定」締結
4. 2.22 墨田区内の東信用組合・中ノ郷信用組合・第一勧業信用組合と企業支援ネットワーク「HANDS」結成
4. 5.12 芝浦工業大学・城南信用金庫・東京東信用金庫にて「データサイエンス活用による中小企業支援に関する産学連携協定」締結
4. 5.15 警視庁と「大規模災害における緊急避難及び避難誘導並びに情報提供に関する協定」締結



(令和6年7月1日現在)

-
- The organizational chart of Daiwa Bank, Ltd. (2023) is structured as follows:
- 取締役会 (Board of Directors)**
 - 監事 (Supervisors)**
 - 監事室 (Supervisor's Office)
 - 監事 (Supervisors)**
 - ALM委員会 (ALM Committee)
 - 融資審査会 (Credit Review Committee)
 - リスク管理委員会 (Risk Management Committee)
 - コンプライアンス委員会 (Compliance Committee)
 - 監事 (Supervisors)**
 - 金利決定委員会 (Interest Rate Decision Committee)
 - 資金運用検討会 (Fund Utilization Review Committee)
 - 監事 (Supervisors)**
 - システムリスク対策委員会 (System Risk Countermeasure Committee)
 - 常務会 (Executive Committee)**
 - 常勤役員会 (Regular Executive Officers Meeting)
 - 委員会 (Committees)**
 - 預金保険法対策委員会 (Deposit Insurance Law Countermeasure Committee)
 - 個人情報管理委員会 (Personal Information Management Committee)
 - 危機管理委員会 (Crisis Management Committee)
 - マネーロンダリング及びテロ資金供与対策委員会 (Money Laundering and Terrorist Financing Countermeasure Committee)
 - ひがしグループSDGs推進委員会 (Higashi Group SDGs Promotion Committee)
 - 金融DX推進委員会 (Financial DX Promotion Committee)
 - 本部 (Departments)**
 - リスク管理本部 (Risk Management Department)**
 - 経営企画室 (Business Planning Office)
 - コンプライアンス部 (Compliance Department)
 - リスク管理部 (Risk Management Department)
 - 総務本部 (General Affairs Department)**
 - 秘書室 (Secretariat)
 - 総務部 (General Affairs Department)
 - 人事部 (Human Resources Department)
 - 営業本部 (Business Department)**
 - 営業推進部 (Business Promotion Department)
 - 地域支援部 (Regional Support Department)
 - 地域創生本部 (Regional Revitalization Department)**
 - お客様サポート部 (Customer Support Department)
 - 管理本部 (Management Department)**
 - 審査部 (Review Department)
 - 与信管理部 (Credit Management Department)
 - 管理部 (Management Department)
 - 資金国際本部 (Fund International Department)**
 - 資金証券部 (Fund Securities Department)
 - 国際部 (International Department)
 - 事務本部 (Administration Department)**
 - システム部 (System Department)
 - 事務部 (Administration Department)
 - 営業店 (Branches)**
 - 監査担当 (Audit Officer)
 - 企画担当 (Planning Officer)
 - 主計担当 (Accounting Officer)
 - DX推進担当 (DX Promotion Officer)
 - SDGs推進担当 (SDGs Promotion Officer)
 - コンプライアンス担当 (Compliance Officer)
 - 法務担当 (Legal Officer)
 - マネーロンダリング及びテロ資金供与対策担当 (Money Laundering and Terrorist Financing Countermeasure Officer)
 - リスク管理担当 (Risk Management Officer)
 - 秘書担当 (Secretariat Officer)
 - 総務担当 (General Affairs Officer)
 - 総務員担当 (General Affairs Staff Officer)
 - 人事担当 (Human Resources Officer)
 - 人材開発担当 (Human Resources Development Officer)
 - シニアサポート担当 (Senior Support Officer)
 - 営業推進担当 (Business Promotion Officer)
 - 業務企画・推進担当 (Business Planning and Promotion Officer)
 - コールセンター担当 (Call Center Officer)
 - 法人ソリューション担当 (Corporate Solution Officer)
 - 年金担当 (Pension Officer)
 - 地域支援担当 (Regional Support Officer)
 - 広報担当 (Public Relations Officer)
 - 保険窓販担当 (Insurance Window Sales Officer)
 - ライフプラン担当 (Life Planning Officer)
 - 海外業務支援担当 (Overseas Business Support Officer)
 - 企業支援担当 (Corporate Support Officer)
 - 中小企業応援センター担当 (SME Support Center Officer)
 - 審査担当 (Review Officer)
 - 代理業務担当 (Agency Business Officer)
 - 融資企画担当 (Credit Planning Officer)
 - 与信管理担当 (Credit Management Officer)
 - 管理回収担当 (Management Collection Officer)
 - 管理法務担当 (Management Legal Officer)
 - 資金証券担当 (Fund Securities Officer)
 - 証券担当 (Securities Officer)
 - 国際担当 (International Officer)
 - コンピューター担当 (Computer Officer)
 - 情報処理担当 (Information Processing Officer)
 - 情報チェック担当 (Information Check Officer)
 - 事務企画担当 (Administration Planning Officer)
 - 事務管理担当 (Administration Management Officer)
 - 事務集中担当 (Administration Concentration Officer)

23



主な事業の内容

1. 預金及び定期積金の受入れ
2. 資金の貸付及び手形の割引
3. 為替取引
4. 債務の保証又は手形の引受け
5. 有価証券の売買又は有価証券関連デリバティブ取引
6. 有価証券の貸付
7. 国債証券、地方債証券もしくは政府保証証券の引受け及び国債証券等の募集の取扱い
8. 金銭債権の取得又は譲渡
9. 日本銀行、株式会社日本政策金融公庫等の代理業務
10. 信託会社又は信託業務を営む金融機関の業務の代理又は媒介
11. 国、地方公共団体、会社等の金銭の収納その他金銭に係る事務の取扱い
12. 有価証券、貴金属その他の物品の保護預り
13. 両替
14. 金融先物取引等
15. 金売買の取扱い
16. 保険商品等の募集
17. 地方債又は社債その他の債券の募集又は管理の受託
18. 担保付社債信託法により行う担保付社債信託業務
19. スポーツ振興くじの払戻し
20. 電子債権記録業に係る業務

しんきんバンキングアプリ

スマートフォンのアプリで、いつでも口座残高や入金金細が確認できます。また、個人インターネットバンキングサービスをご利用のお客さまは、アプリから簡単に振込やインターネット定期預金契約などの手続きができます。

しんきん バンキングアプリ

今すぐダウンロード
App Store | Google Play

主な提供機能

残高・入金・出金確認	振込・入金・出金確認の画面から、おおよそ10秒で確認できます。
送金	振込・入金・出金確認の画面から、おおよそ10秒で確認できます。また、おおよそ20文字まで入力することができます。
振込	個人IDを登録されている方はご利用いただけます。振込先・金額・振込日・利用用途・手数料などは、個人IDのサービスと同様です。
インターネット定期預金	アプリ「お金のしんきん」から、いつでも個人IDを登録するお客様IDの画面から申し込みいただけます。

しんきんインターネットバンキングヘルプデスク 0120-330-541

東京都信用金庫

振り込め詐欺等の被害回復について

「犯罪利用預金口座等に係る資金による被害回復分配金の支払等に関する法律」（振り込め詐欺被害者救済法）の施行により、振り込め詐欺の被害に遭われた場合、その「不正利用口座」に1,000円以上の残高があれば、被害回復分配金が支払われます。

お問い合わせ窓口

事務部事務企画担当

電話番号：03-3621-3522

受付時間：平日 9:00～17:00

手数料のご案内

手数料については当金庫ホームページからご覧いただけます。最新の各種手数料をご案内しています。

<https://www.higashin.co.jp/fee/index.shtml>

スマートフォンの方はQRコードからご覧いただけます。

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。





内部管理態勢

コンプライアンス（法令等遵守）態勢について

コンプライアンスとは、「あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に反することの無いよう常に誠実かつ公正な企業活動を遂行することはもとより、金融機関を取り巻く環境、高まる社会的な要請、利用者保護、さらには経営戦略等を常に意識しながら的確に対応する」ことをいいます。

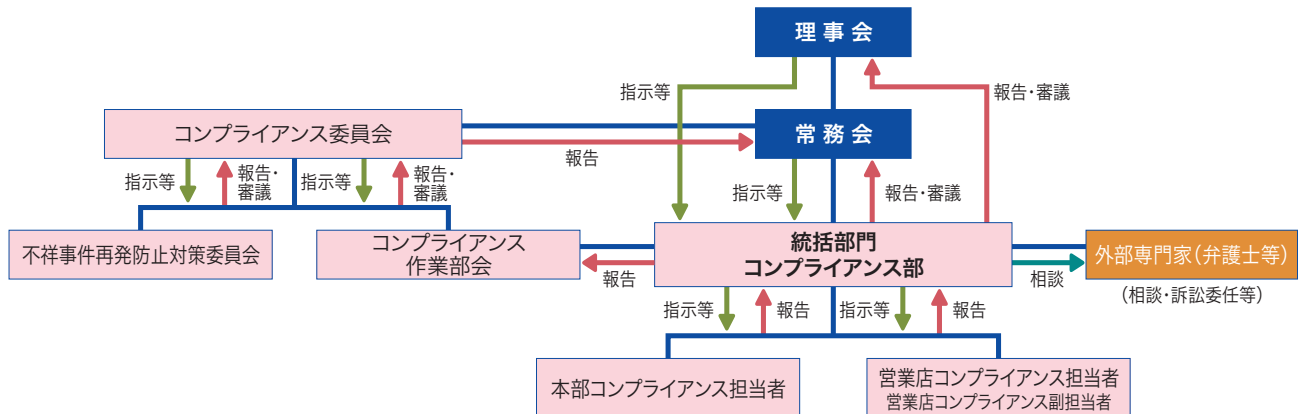
私ども信用金庫がその社会的使命を果たし、会員や利用者の皆さまの多様なニーズに応え、きめ細かなサービスを提供し、社会の信頼を得ていくためには、金庫の役職員一人ひとりが高い倫理観と使命感を持って行動しなければなりません。経営者は経営理念に基づく適正な業務運営を第一とし、その積極的取組みにより金庫の発展に努める責任を負っております。

当金庫はこれらを実践すべく、理事長を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置、下部機関として「コンプライアンス作業部会」を設置し、また、不祥事件に対する改善策を組織横断的に検討するため「不祥事件再発防止対策委員会」を適宜設置し、コンプライアンス態勢の強化を図っております。

統括部署であるコンプライアンス部は、本部各部室及び全営業店に「コンプライアンス担当者」を任命し、営業店のコンプライアンス担当者は、「営業店コンプライアンス副担当者」を任命し、モニタリング（監視）体制と報告体制を整備しております。

また、「コンプライアンス・マニュアル」及び「行動綱領」等内部管理規程の整備に努め、職員研修の充実等によりコンプライアンスの徹底に努めております。

令和5年度から新たにスタートした東京東信用金庫中期経営計画「つなぐ力」～つなぐ・つながる・つなげる～（令和5年度～令和7年度）においても、重点戦略のひとつである「内部統制（内部管理態勢）」において、「コンプライアンス（法令等遵守）」を掲げており、コンプライアンス態勢の強化を図っております。



利益相反管理について

当金庫は、信用金庫法及び金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理（以下、「利益相反管理」といいます。）し、お客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼を向上させるため、「利益相反管理方針」を定め、これを遵守しております。

- 当金庫は、当金庫、子会社及び子法人（以下、「当金庫等」といいます。）がお客さまと行う取引を対象として利益相反管理を行います。
- 当金庫は、以下に定める取引を利益相反管理の対象とします。
 - 次に掲げる取引のうち、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
 - 当金庫等が契約等に基づく関係を有するお客さまと行う取引
 - 当金庫等が契約等に基づく関係を有するお客さまと対立又は利害が競合する相手と行う取引
 - 当金庫等が契約等に基づく関係を有するお客さまから得た情報を不当に利用して行う取引
 - ①から③のほかお客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
- 当金庫は、利益相反管理の対象となる取引について、次に掲げる方法その他の方法を選択し、又はこれらを組み合わせることにより管理します。
 - 対象取引を行う部門とお客さまとの取引を行う部門を分離する方法
 - 対象取引又はお客さまとの取引の条件又は方法を変更する方法
 - 対象取引又はお客さまとの取引を中止する方法
 - 対象取引に伴い、お客さまとの利益が不当に害されるおそれがあることについて、お客さまに適切に開示する方法
- 当金庫は、営業部門から独立した管理部署の設置及び管理責任者の配置を行い、利益相反のおそれのある取引の特定及び利益相反管理を一元的に行います。また、当金庫は、利益相反管理について定められた法令及び庫内規則等を遵守するため、役職員等を対象に教育・研修等を行います。
- 当金庫は、利益相反管理態勢の適切性及び有効性について定期的に検証します。

顧客保護等管理態勢の強化について

当金庫は、法令やルールを厳格に遵守し、社会規範に則り、誠実かつ公正な業務運営を遂行し、お客さまの正当な利益の保護や利便性の向上に向けて継続的な取組みを行っております。

お客さまへの説明を要する全ての取引や商品について、その理解や経験・資産の状況等に応じた適切な情報提供と商品説明を行います。

お客さまの情報については、適切かつ適法な手段で取得し、情報の流出・紛失等の防止のための必要かつ適切な措置を講じております。

当金庫における個人情報等（個人情報及び個人番号をいいます。）保護の基本方針や利用目的等については、「プライバシーポリシー（個人情報保護宣言）」に取りまとめて、店頭掲示及びホームページで公表しております。

金融 ADR 制度への対応

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情等のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しております。

苦情等は、当金庫営業日（9 時～ 17 時）に営業店（電話番号は 31 ～ 32 ページ参照）又はコンプライアンス部（電話：0120-110-706）にお申し出ください。

証券業務に関する苦情等は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情等の解決業務等の委託を受けた「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（ADR FINMAC）」（電話：0120-64-5005）でも受け付けております。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記コンプライアンス部又は全国しんきん相談所（9 時～ 17 時、電話：03-3517-5825）にお申し出があれば、東京弁護士会（電話：03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話：03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話：03-3581-2249）の仲裁センター等にお取次ぎします。

また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会を利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所又は当金庫コンプライアンス部」にお尋ねください。

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた上記「特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（ADR FINMAC）」でも受け付けております。

反社会的勢力への対応について

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守しております。

1. 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
2. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
3. 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与は行いません。
4. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
5. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

当金庫では、反社会的勢力との取引を未然に防止するため、定款に反社会的勢力は会員資格を有しないことを規定しており、融資取引においては、契約締結前に「反社会的勢力排除に関する同意書」の取り入れを、預金取引においては、預金規定、当座勘定規定、貸金庫規定等に「反社会的勢力排除条項」を導入しております。新規お申込みの際は、すべてのお客さまに「反社会的勢力に該当しないことの表明・確約」をお願いしております。



当金庫では、リスクを「信用リスク」、「市場リスク」、「流動性リスク」、「オペレーショナル・リスク」の категорияに分類し、各担当部門及び各関連部門が、各リスクを適切に管理し、健全性と安定した収益の確保に努めております。

1. 信用リスク

信用リスクとは、信用供与先（お取引先企業・個人等）の財務状況の悪化等により、資産（貸出金、有価証券等）の価値が減少、あるいは消失することで、当金庫が損失を被るリスクのことをいいます。

当金庫は、貸出金については個別案件ごとの与信審査、与信限度額への対応など、与信管理に関する態勢を整備しているほか、有価証券等についても有価証券発行体の信用リスクなど信用情報や時価の把握を行い、信用リスク管理に努めています。

2. 市場リスク

市場リスクとは、主に金利リスク、為替リスク及び価格変動リスクの3つのリスクからなり、各リスク・ファクターの変動により、資産・負債及びオフバランス取引の価値が変動し損失を被るリスク、さらに資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクのことをいいます。

当金庫は、各種リスクをコントロールすることなどにより、経営の健全性を確保し、リスクに見合った安定収益の確保を図っております。

3. 流動性リスク

流動性リスクとは、当金庫の財務内容の悪化や市場の混乱等により、必要な資金が確保できなくなる場合や、市場における取引ができなくなる場合に損失を被るリスクのことをいいます。

当金庫は、市場流動性の状況や資金の運用・調達構造を踏まえ、適切かつ安定的な資金繰り態勢を構築しております。

4. オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、当金庫の不適切な事務処理、役職員等の不正行為若しくはシステムの不具合又はテロや地震、犯罪など、外部の事象により損失を被るリスクのことをいいます。各リスクについては以下のとおりとなります。

- ・**事務リスク** 当金庫の役職員等が正確な事務を怠る、あるいは、事故・不正等を起こすことにより、当金庫が損失を被るリスクのことをいい、事務リスク発生の危険度の把握、規程類の整備・指導により、厳正な事務管理に努めております。
- ・**システムリスク** コンピュータシステムの障害又は誤作動、システムの不備等により当金庫が損失を被るリスクのことをいい、経営方針等に従い、情報資産保護の管理態勢を整備し、適切なシステムリスク管理を図っております。
- ・**風評リスク** 当金庫の資産の健全性や収益力、規模、利便性などが劣化し、安心度、親密度が損なわれることにより、当金庫の評判が低下するリスクのことをいいます。
- ・**法務リスク** 当金庫が法令等に違反（コンプライアンス違反）し、行政処分やお取引先等からの訴訟により、損害賠償等を被るリスクのことをいいます。
- ・**人的リスク** 人事運営上の不公平・不公正及び差別的行為から生じる損失・損害を被るリスクのことをいいます。
- ・**有形資産リスク** 災害その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害のことをいいます。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与・拡散金融対策に係る態勢整備と取組みについて

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与・拡散金融（以下「マネロン等」といいます。）とは、犯罪や不当な取引で得た資金を、正当な取引で得たように見せかけたり、多数の金融機関を転々とさせることで、資金の出所をわからなくしたりする行為や、テロの実行支援等を目的としてテロリスト等へ資金を渡す行為、及び核兵器などの大量破壊兵器の拡散に関与する者へ資金を渡す行為を指します。

当金庫では、こうしたマネロン等対策を経営の最重要課題として捉え、基本的な方針を定めるとともに、「犯罪による収益の移転防止に関する法律」等の関連法令等を遵守しております。また、金融庁による「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に則り、業務の適切性を確保すべく、以下の内容を主として取組みの強化に努めております。

1. 「運営方針」として、マネロン等の脅威に対して、組織として適切に対応できる管理態勢を構築し、マネロン等対策に係る方針・手続・計画の立案及び推進、リスクの特定・評価・低減に係る取組みを実施します。
2. 「管理態勢」として、マネロン等対策の統括責任者等や主管部署を設置し、専門性を有する人材の配置及び必要な予算の配分等、適切な資源配分を行い、マネロン等対策に係る部署間や職員間の連携を図ります。
3. 「リスクベース・アプローチ」として、国によるリスク評価等を踏まえ、当金庫が直面しているマネロン等リスクを特定し、事業環境や経営戦略等により取引量や影響の発生率等の観点进行评估し、リスクに応じた低減策を講じます。
4. 「お客さまの管理方針」として、新規取引開始時又は取引開始後必要に応じて、継続的に本人確認や取引目的の確認等を実施します。なお、お客さまや取引内容等に関して確認が必要な場合、追加調査や証跡資料の提出を求めます。
5. 「疑わしい取引の届出」として、営業店報告や取引モニタリングシステムによる検知、捜査機関等からの照会等があり疑わしい取引を検知・判断した場合は、当局への届出を行います。
6. 「経済制裁及び資産凍結」として、取引フィルタリングシステム等により制裁対象者との取引を検知・判断した場合は、取引謝絶・資産凍結等の措置を実施します。
7. 「役職員の研修」として、マネロン等対策に関わる全ての役職員に対して継続的に研修を実施し、知識習得・意識向上を図り、役割に応じた専門性を有する職員の確保・育成に努めます。

非常時の業務継続態勢について

当金庫では、社会的信用の上に成り立つ金融機関として、大規模災害や事故等「不測の事態」の発生により、本部機構・事務センター・営業店等が重大な被害に遭い、業務遂行が果たせなくなった場合、当金庫の社会的責任は重大であり、業務遂行を速やかに、かつ効果的に復旧させる必要があることから、各種業務の中断の範囲や罹災期間を極小化して、迅速に必要な業務を継続させるため、非常時の業務継続態勢を網羅した「危機管理計画」（コンティンジェンシープラン）を策定し、非常時でも必要な金融サービスが提供できるよう態勢を整えております。

総代会制度について

総代会制度

1. 総代会制度



第79期通常総代会（令和6年6月25日開催）

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。（右「図解」参照）

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

2. 総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ・ 総代の任期は2年です。
- ・ 総代の定数は、120人以上350人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

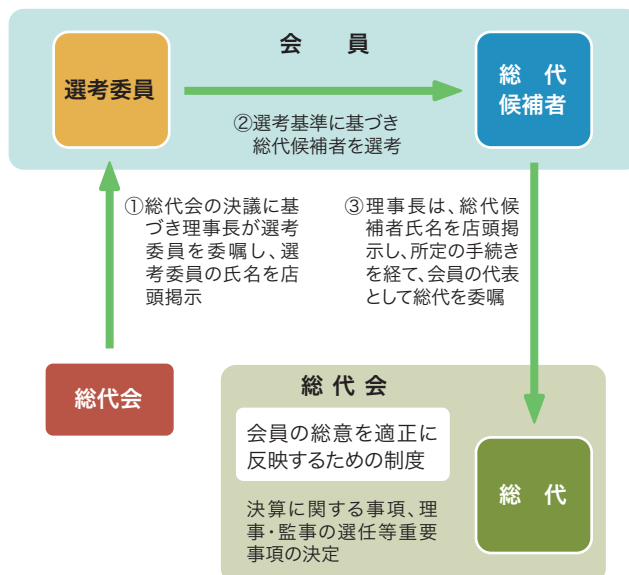
そこで総代の選考は、総代候補者選考基準（注）に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。（右「フロー図」参照）

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を理事長が総代に委嘱する（異議があれば申立てる）。

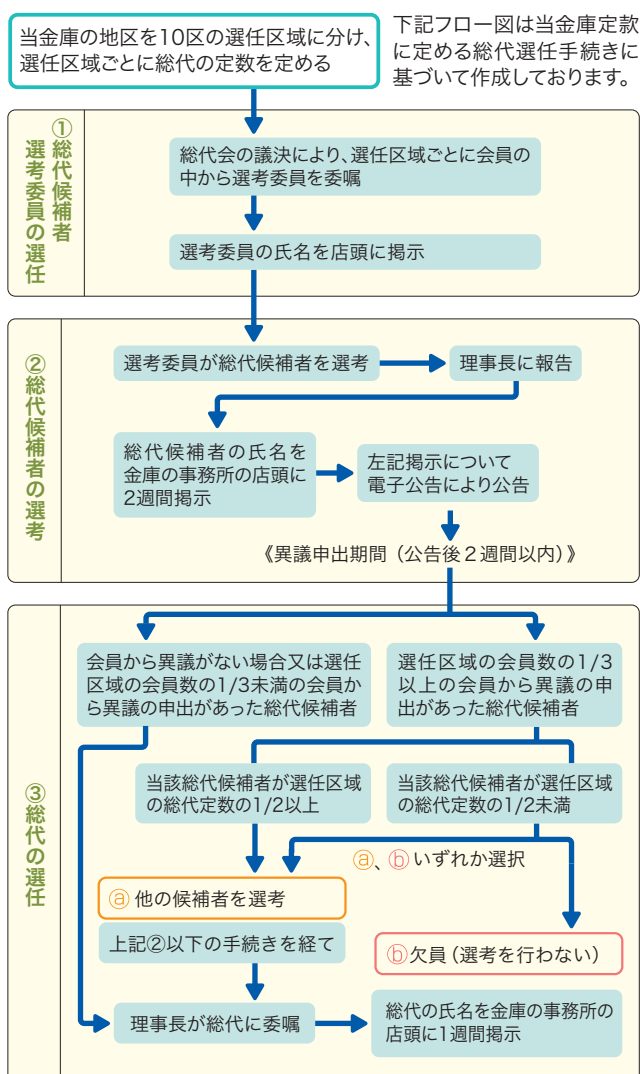
（注）総代候補者選考基準

- ① 資格要件
・ 当金庫の会員である方
- ② 適格要件
・ 総代として相応しい見識を有している方
・ 良識をもって正しい判断ができる方
・ 地域における信望が厚く、総代として相応しい方
・ 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方
・ 行動力があり、積極的な方
・ 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方
・ 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

■ 総代会の仕組み（図解）



■ 総代が選任されるまでの手続きについて（フロー図）





3. 通常総代会の決議事項等

令和6年6月25日第79期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

①報告事項

第79期（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
業務報告書、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

②決議事項

- 第一号議案 剰余金処分案承認の件
- 第二号議案 役員賞与支給の件
- 第三号議案 総代候補者選考委員選任の件
- 第四号議案 理事及び監事の任期満了に伴う改選の件
- 第五号議案 退任役員の退職慰労金支出の件
- 第六号議案 会員除名の件

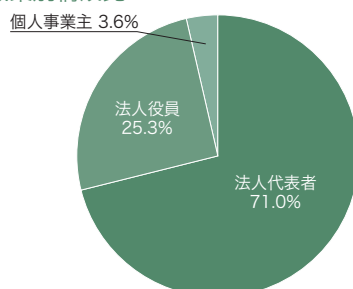
■総代名簿（敬称略・順不同・総代数166人 令和6年7月8日現在）

（注）氏名の後の丸数字は総代の就任回数

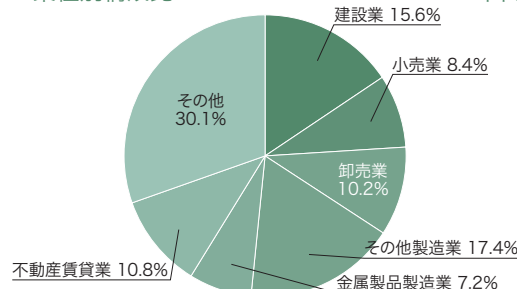
選任区域	人数	氏 名
第1区 本店 隅田支店 吾嬬支店 押上支店 八広支店	23人	阿部貴明⑤ 板垣道勝⑤ 一松紀行⑪ 内山準也④ 大久保保⑰ 荻野 明⑦ 川合創記男⑧ 菊地義弘⑦ 小島義文⑦ 真田礼子⑥ 佐原信連① 杉本浩志⑤ 杉山正純① 高橋則子③ 西村円寿⑤ 白田一夫⑧ 浜野慶一⑤ 藤本喜章④ 松山剛己③ 丸山宏充⑪ 村瀬弘一⑤ 毛利栄希② 渡邊龍一⑨
第2区 本所支店 両国支店 駒形支店 錦糸町支店	17人	秋山正雄⑪ 阿部 豊⑤ 石川 勲⑪ 大塚一郎⑬ 大橋淑男⑰ 岡本恵子① 久米信行④ 小林康徳② 鈴木康彦② 津村 勇⑭ 富田康義⑭ 深澤隆夫③ 福島昌一⑭ 藤田忠義⑨ 牧口増夫⑨ 間中辰男⑰ 山田 昇⑤
第3区 亀戸支店 大島支店 深川支店 住吉支店 江東中央支店 深川北支店 東砂支店 森下駅前支店	14人	石原九二一⑭ 伊藤三千男⑭ 岩崎 彰⑦ 上野博文⑩ 内田 稔④ 横田喜一⑨ 中村秀二⑭ 西村寿郎⑭ 橋本 勇⑭ 長谷川友一⑨ 星山忠夫⑧ 丸山文人⑦ 山崎 修③ 山本一博⑥
第4区 葛飾支店 金町支店 高砂支店 お花茶屋支店	7人	石川良夫④ 井上義人②④ 嶋村 誠⑥ 津村忠詔④ 榎野利光⑧ 南 猛⑬
第5区 入谷支店 滝野川支店 荒川支店 かっぱ橋支店 浅草支店 尾久支店 町屋支店 三筋支店	19人	生駒英彰⑤ 大塚精一⑭ 小澤敬治②② 加藤明男⑰ 加藤 肇⑦ 木内輝男②② 小暮広久③ 小林清三郎⑨ 柴田 透⑩ 関口彪一⑰ 高田昭仁⑬ 高橋 通① 田中喜久男⑰ 長島資生⑮ 野口邦雄⑭ 長谷部忠彦① 早川敦司⑤ 宮崎幸夫⑨ 山縣常浩⑨
第6区 江戸川支店 鎌田支店 鹿骨支店 篠崎支店 葛西駅前支店 二之江支店 船堀支店	26人	鶴山一正② 浅木 誠③ 阿部利夫⑭ 石井昭造② 井村 壽⑭ 岩楯康好⑬ 内宮則一③ 靱江重和⑬ 金久保豊⑭ 菊池雄二⑤ 小島重信⑤ 佐久間梅吉⑭ 佐久間幸一⑬ 佐藤節男②① 白子弘三② 鈴木秋雄② 高橋幸雄⑭ 田島 治⑥ 鳴島英雄③ 西野 亨⑤ 平田則明② 増田進吾③ 森 寛頼⑨ 森 幸男⑦ 藪田健介④ 吉野征夫⑮
第7区 西小岩支店 東小岩支店 新小岩支店	17人	大野征道② 加藤正弘⑬ 越塚金一⑬ 佐藤慈敏⑮ 清水國夫③ 田辺徳夫⑬ 田邊正樹⑨ 土谷英一⑭ 中川照詞② 中川滝治⑬ 橋場の廣⑦ 橋本豊之⑧ 長谷川信行⑬ 本多達磨⑬ 真利子伊知郎⑭ 丸山 学⑮ 宮崎鎮雄②②
第8区 足立支店 綾瀬支店 草加支店 大袋支店 花畑支店 五反野支店 竹の塚支店 東和支店	17人	飯泉一雄③ 宇都野紘⑭ 小倉靖子③ 唐鎌孝行② 川村哲也① 小竹 功⑭ 齋藤義貴③ 指田 等② 四釜一浩③ 清水陽子⑤ 高橋秀行⑧ 富澤松夫④ 中村孝明⑭ 矢崎敏史⑥ 山上博愛⑰ 山口修代② 吉村勝博②
第9区 松戸支店 船橋支店 津田沼支店 八千代支店 鎌ヶ谷支店 臼井支店 馬込支店 三咲支店 市川支店 市川南支店 本八幡支店 ときわ平支店 南行徳支店	17人	板橋良夫⑪ 海老原衛治⑪ 遠田孝男⑧ 木下 博⑪ 坂巻勝彦⑦ 周郷寿雄① 瀬川隆昭⑪ 相馬榮作⑥ 瀧本忠勝② 手嶋康雄③ 徳田 衛⑧ 豊田好実⑪ 長島弘昌⑪ 宮澤健治④ 本橋雅巳④ 吉村典久⑥ 和田康之④
第10区 板橋支店 神田支店 四谷支店 江古田支店	9人	赤尾由美⑥ 石毛信孝③ 遠藤 肇⑤ 北岡正宏⑨ 小林利明⑧ 杉崎武彦⑤ 高山俊達⑨ 綱島昭寛⑮ 横沢とも子⑦

○総代の職業別・業種別・年代別構成比

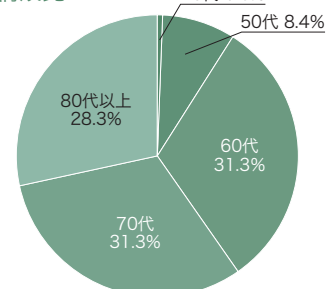
職業別構成比



業種別構成比



年代別構成比





店舗一覽

店舗数：64 店舗 10 出張所 17 店舗外 ATM コーナー

令和 6 年 7 月 8 日現在

	店番号	支店名	郵便番号	住 所	電話番号
墨田区		本 部 事務センター ハロープラザ両国 001 本 店 003 隅田支店 隅田支店堤通出張所 004 吾孺支店 007 本所支店 019 押上支店 101 両国支店 110 駒形支店 123 錦糸町支店 126 八広支店	130-8545 130-0004 130-0026 131-8701 131-0031 131-0034 131-0046 130-0011 131-0044 130-8545 130-0005 130-0012 131-0041	東京都墨田区両国4-35-9 東京都墨田区本所4-18-6 東京都墨田区両国4-31-16 東京都墨田区東向島2-36-10 東京都墨田区墨田3-41-12 東京都墨田区堤通2-7-39 東京都墨田区京島3-68-8 東京都墨田区石原4-18-5 東京都墨田区文花1-7-4 東京都墨田区両国4-35-9 東京都墨田区東駒形3-19-8 東京都墨田区太平3-3-8 東京都墨田区八広1-32-7	03-5610-1111 03-3621-5731 03-3633-5505 03-3611-0131 03-3611-3177 03-3610-0411 03-3611-4141 03-3623-7111 03-3613-1241 03-3621-5611 03-3624-0511 03-3622-2131 03-3616-0181
江東区		005 亀戸支店 039 大島支店 104 深川支店 深川支店牡丹出張所 125 住吉支店 141 江東中央支店 143 深川北支店 150 東砂支店 162 森下駅前支店	136-0071 136-0072 135-0042 135-0046 135-0002 136-0073 135-0022 136-0074 135-0004	東京都江東区亀戸5-14-2 東京都江東区大島5-34-17 東京都江東区木場2-19-15 東京都江東区牡丹3-19-11 東京都江東区住吉1-15-14 東京都江東区北砂4-7-41 東京都江東区三好3-11-11 東京都江東区東砂4-17-13 東京都江東区森下2-1-3	03-3683-2161 03-3638-8871 03-3641-9176 03-5245-3511 03-3633-5551 03-3645-9211 03-3630-1311 03-3646-3611 03-3631-3171
江戸川区		ハロープラザ西葛西 009 江戸川支店 018 鎌田支店 062 西小岩支店 西小岩支店北小岩出張所 063 東小岩支店 東小岩支店フラワーロード出張所 066 鹿骨支店 112 篠崎支店 117 新小岩支店 146 葛西駅前支店 葛西駅前支店中葛西出張所 164 二之江支店 169 船堀支店	134-0088 132-0021 132-0011 133-0057 133-0051 133-0052 133-0056 133-0073 133-0061 133-0044 134-0083 134-0083 134-0015 134-0091	東京都江戸川区西葛西3-22-16 東京都江戸川区中央1-2-6 東京都江戸川区瑞江4-23-3 東京都江戸川区西小岩1-21-11 東京都江戸川区北小岩2-8-21 東京都江戸川区東小岩6-18-18 東京都江戸川区南小岩7-12-3 東京都江戸川区鹿骨1-54-1 東京都江戸川区篠崎町4-1-18 東京都江戸川区本一色1-13-7 東京都江戸川区中葛西5-20-16 東京都江戸川区中葛西8-5-2 東京都江戸川区西瑞江5-10 東京都江戸川区船堀3-13-13	03-3689-2541 03-3652-6166 03-3678-7611 03-3650-0111 03-3657-4106 03-3657-1121 03-3657-2175 03-3676-4001 03-3670-4101 03-3655-2661 03-3689-3531 03-3877-3751 03-3687-1261 03-3686-5711
葛飾区		006 葛飾支店 021 金町支店 金町支店水元出張所 119 高砂支店 144 お花茶屋支店	124-0011 125-0041 125-0032 125-0054 125-0063	東京都葛飾区四つ木2-6-7 東京都葛飾区東金町1-20-12 東京都葛飾区水元4-2-3 東京都葛飾区高砂3-12-1 東京都葛飾区白鳥1-2-7	03-3691-8511 03-3609-5511 03-5660-1021 03-3672-4011 03-3697-6101
足立区		010 足立支店 011 綾瀬支店 020 花畑支店 035 五反野支店 114 竹の塚支店 122 東和支店	121-0814 120-0005 121-0061 120-0015 121-0064 120-0003	東京都足立区六月1-22-21 東京都足立区綾瀬4-7-12 東京都足立区花畑4-2-13 東京都足立区足立3-9-7 東京都足立区保木間1-20-3 東京都足立区東和5-3-22	03-3883-1311 03-3605-4141 03-3858-1851 03-3889-9211 03-3884-0411 03-3629-1511
台東区		008 入谷支店 105 かつば橋支店 107 浅草支店 136 三筋支店	110-0013 110-0015 111-0031 111-0055	東京都台東区入谷2-26-1 東京都台東区東上野6-30-8 東京都台東区千束4-36-11 東京都台東区三筋2-15-15	03-3876-1241 03-3842-3921 03-3872-8126 03-5820-9711
荒川区		023 荒川支店 109 尾久支店 128 町屋支店	116-0002 116-0012 116-0001	東京都荒川区荒川4-25-9 東京都荒川区東尾久4-4-15 東京都荒川区町屋3-31-14	03-3806-6801 03-3894-4131 03-3895-9671
北区		012 滝野川支店	114-0023	東京都北区滝野川1-48-1	03-3917-8131
板橋区		013 板橋支店 板橋支店大山出張所	173-0032 173-0014	東京都板橋区大谷口上町90-4 東京都板橋区大山東町24-16	03-3972-7171 03-3962-0141
練馬区		115 江古田支店	176-0005	東京都練馬区旭丘1-27-9	03-3952-1236
千代田区		103 神田支店	101-0048	東京都千代田区神田司町2-2 新倉ビル1階	03-5256-1100
新宿区		113 四谷支店	160-0004	東京都新宿区四谷1-19-2	03-3359-8631
千葉県		015 松戸支店 120 ときわ平支店 ときわ平支店高柳出張所 065 市川支店 069 市川南支店 118 本八幡支店 149 南行徳支店	271-0064 270-2261 270-2203 272-0834 272-0033 272-0023 272-0143	千葉県松戸市上本郷893-2 千葉県松戸市常盤平3-1-1 千葉県松戸市六高台9-11 千葉県市川市国分1-17-11 千葉県市川市市川南3-1-20 千葉県市川市南八幡4-8-10 千葉県市川市相之川4-9-3	047-364-3101 047-385-1211 047-386-2231 047-373-8411 047-323-1535 047-378-3561 047-356-7811



	店番号	支店名	郵便番号	住 所	電話番号
千葉県	041	船橋支店	273-0005	千葉県船橋市本町2-3-8	047-431-2111
	043	津田沼支店	274-0824	千葉県船橋市前原東4-17-3	047-475-2121
	049	馬込支店	273-0047	千葉県船橋市藤原7-3-5	047-438-5151
	051	三咲支店	274-0812	千葉県船橋市三咲2-8-15	047-448-8491
		三咲支店金杉出張所	273-0853	千葉県船橋市金杉7-2-1	047-447-3121
	045	八千代支店	276-0045	千葉県八千代市大和田833	047-484-2111
	046	鎌ヶ谷支店	273-0107	千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷1-11-12	047-444-2411
	048	臼井支店	285-0837	千葉県佐倉市王子台1-28-1	043-487-3017
埼玉県	014	草加支店	340-0052	埼玉県草加市金明町283-5	048-931-1541
	017	大袋支店	343-0032	埼玉県越谷市袋山1362	048-975-6111
		大袋支店北越谷出張所	343-0026	埼玉県越谷市北越谷2-41-11	048-976-4441

お客さまと役員等との感染防止及び社会の安定維持のための業務継続の観点から当面の間、昼休業実施店舗以外の店舗でも昼休業を実施しております。

●店舗外ATMコーナー

墨田区役所出張所	東京都墨田区吾妻橋1-23-20 墨田区役所内1階
向島出張所	東京都墨田区向島5-33-5 アリカ向島1階
橋銀座出張所	東京都墨田区京島3-49-1
東京スカイツリータウン・ソラマチ出張所	東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ1階
東陽出張所	東京都江東区東陽5-26-1 小川マンション1階
潮見出張所	東京都江東区潮見2-6-1 潮見駅前プラザ一番街
北砂出張所	東京都江東区北砂3-28-1
南小岩出張所	東京都江戸川区南小岩2-18-9
西葛西出張所	東京都江戸川区西葛西3-22-16
金町一丁目出張所	東京都葛飾区金町1-19-8
東新小岩出張所	東京都葛飾区東新小岩6-2-4 第1ハイツカトレア1階
青戸出張所	東京都葛飾区青戸3-34-4 サンライズハイツ1階
マークスター出張所	東京都荒川区荒川7-46-1-203 マークスター町屋2階
塚田出張所	千葉県船橋市前貝塚町564
西友薬円台店出張所	千葉県船橋市薬円台6-6-7 西友薬円台店内
大久保出張所	千葉県習志野市大久保1-18-9 ライズインハウス1階
旭町出張所	埼玉県草加市旭町6-2-15

店舗のご案内

店舗・ATMの詳細情報は当金庫ホームページからご覧いただけます。

窓口営業時間（平日）、ATM営業時間、駐車場の有無、貸金庫の取扱い、スポーツ振興くじの取扱いなどをご案内しています。

<https://www.higashin.co.jp/branch/index.shtml>

スマートフォンの方はQRコードからご覧いただけます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。





商品のご案内

ひがしんのある生活 便利な商品・サービスをお役立てください

ためる・ふやす

普通預金 / 定期預金 / 定期積金
外貨預金 / 投資信託 / 国債

かりる

法人・個人事業主のお客さま向けに、さまざまなニーズにあわせたローン商品をご用意しています。

プロパー融資 / 地域活性化ローン「粋」
保証付融資 / 公的支援金担保つなぎ融資

個人のお客さま向けに、多彩なラインナップでお一人おひとりにあったローンをご提案します。
住宅ローン / リフォームプラン / カーライフプラン
教育プラン / カードローン / 多目的ローン

そなえる

相続 / 年金 / 保険商品

各種商品については当金庫ホームページからご覧いただけます。

<https://www.higashin.co.jp/sitemap.shtml>

スマートフォンの方は QR コードからご覧いただけます。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



●金融商品に係る勧誘方針について

当金庫は、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとします。

1. 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
2. 金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
3. 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
4. 当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。ただし、事前にお客さまからのご了解をいただいている場合を除きます。
5. 金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点等がございましたら、窓口までお問い合わせください。

べんりにつかう

スマホ口座開設アプリ / しんきんバンキングアプリ
スマホ決済サービス / 貸金庫

インターネットバンキング

個人インターネットバンキング
法人インターネットバンキング
でんさいサービス
ひがしん外為インターネットバンキング
投信インターネットサービス



●商品利用にあたっての留意事項

金融機関の商品には、変動金利商品のようにお客さまの予想に反して、金利が上下することや、中途の解約により金利が変更になる商品もございます。ご利用に際しましては当金庫の窓口や営業係に、これら商品に関する質問をお申し出ください。

ディスクロージャー誌開示項目 信用金庫法第 89 条（銀行法第 21 条準用）に基づく開示項目

単体情報（信用金庫法施行規則第 132 条等における規定）	本編	資料編
1. 金庫の概況及び組織に関する事項		
(1) 事業の組織	23	
(2) 理事及び監事の氏名及び役職名	23	
(3) 会計監査人の氏名又は名称		5
(4) 事務所の名称及び所在地	31.32	
2. 金庫の主要な事業の内容	24	
3. 金庫の主要な事業に関する事項		
(1) 直近の事業年度における事業の概況	7-10	
(2) 直近の 5 事業年度における主要な事業の状況を示す指標		11
① 経常収益 ② 経常利益又は経常損失		
③ 当期純利益又は当期純損失 ④ 出資総額及び出資総口数		
⑤ 純資産額 ⑥ 総資産額 ⑦ 預金積金残高 ⑧ 貸出金残高		
⑨ 有価証券残高 ⑩ 単体自己資本比率 ⑪ 出資に対する配当金		
⑫ 職員数		
(3) 直近の 2 事業年度における事業の状況を示す指標		
① 主要な業務の状況を示す指標		
業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、		11.12
コア業務純益及びコア業務純益（投資信託解約損益を除く）		
資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支		11
資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り		12.13
及び資金利鞘		
受取利息及び支払利息の増減		14
総資産経常利益率		13
総資産当期純利益率		13
② 預金に関する指標		
流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高		15
固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高		15
③ 貸出金等に関する指標		
手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高		15
固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高		15
担保の種類別の貸出金残高及び債務保証返戻額		16
使途別（設備資金及び運転資金の区分）の貸出金残高		17
業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合		16
預貸率の期末値及び期中平均値		17
④ 有価証券に関する指標		
商品有価証券の種類別の平均残高		19
有価証券の種類別の残存期間別の残高		19
有価証券の種類別の平均残高		19
預証率の期末値及び期中平均値		19
4. 金庫の事業の運営に関する事項		
(1) リスク管理の体制	27.28	
(2) 法令遵守の体制	25	
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況	11-20	
(4) 金融 ADR 制度への対応	26	
5. 金庫の直近の 2 事業年度における財産の状況に関する事項		
(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書	2-10	
(2) 金庫の有する債権のうちに掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額		18
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権		
② 危険債権		
③ 三月以上延滞債権（貸出金のみ）		
④ 貸出条件緩和債権（貸出金のみ）		
⑤ 正常債権		
(3) 自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項	24-30	
(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益		
① 有価証券		20.21
② 金銭の信託		22
③ 信用金庫法施行規則第 102 条第 1 項第 5 号に掲げる取引		22
(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額		17
(6) 貸出金償却の額		17
(7) 金庫が信用金庫法第 38 条の 2 第 3 項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨		5
6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるもの		23

連結情報（信用金庫法施行規則第 133 条等における規定）	本編	資料編
1. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項		
(1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成		31
(2) 金庫の子会社等に関する事項		31
① 名称 ② 主たる営業所又は事務所の所在地 ③ 資本金又は出資金 ④ 事業の内容 ⑤ 設立年月日 ⑥ 金庫が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合		
2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項		
(1) 直近の事業年度における事業の概況		31
(2) 直近の 5 連結会計年度における主要な事業の状況を示す指標		31
① 経常収益 ② 経常利益又は経常損失 ③ 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 ④ 純資産額 ⑤ 総資産額 ⑥ 連結自己資本比率		
3. 金庫及びその子会社等の直近 2 連結会計年度における財産の状況に関する事項		
(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書		32.33
(2) 金庫及びその子会社等の有する債権のうちに掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額		33
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権		
② 危険債権		
③ 三月以上延滞債権（貸出金のみ）		
④ 貸出条件緩和債権（貸出金のみ）		
⑤ 正常債権		
(3) 自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項		34-38
(4) 金庫及びその子会社等が 2 以上の異なる種類の事業を営んでいる場合の事業の種類ごとの区分に従い、当該区分に属する経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額として算出したもの「事業の種類別セグメント情報」		31

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）第 7 条に基づく開示項目	本編	資料編
資産の査定の公表		18

任意開示項目	本編	資料編
経営理念	2	
営業地区	3	
経営計画	5.6	
金融円滑化に向けた取組み状況	15	
利益相反管理について	25	
顧客保護等管理態勢の強化について	26	
反社会的勢力への対応について	26	
マナー・ローダリング及びテロ資金供与・拡散金融対策に係る態勢整備と取組みについて	28	
非常時の業務継続態勢について	28	
総代会制度について	29.30	
金融商品に係る勧誘方針について	33	
内部管理基本方針		1
東京東信用金庫行動綱領		1
経費の内訳		13
内国為替取扱高・外国為替取扱高		14
預金者別預金残高		15
代理貸付の残高内訳		17
消費者ローン・住宅ローン残高		17
公共債引受額・窓販実績・ディーリング実績		22

「資料編」のご案内

詳細な計数資料等は、別冊「資料編」に掲載しております。別冊「資料編」は、当金庫窓口にて備え付けております。また、当金庫ホームページからご覧いただけます。

<https://www.higashin.co.jp/company/disclosure.shtml>

スマートフォンの方は

QR コードからご覧いただけます。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。





東京東信用金庫

<https://www.higashin.co.jp>

本部：東京都墨田区両国 4-35-9
Tel.03-5610-1111 (代)

本店：東京都墨田区東向島 2-36-10
Tel.03-3611-0131 (代)

隅田川兩岸景色図巻

全長約7m、葛飾北斎の肉筆画の中で最長とされている作品です。浅草の柳橋、両国橋から山谷堀までの吉原へ向かうコースとなっていた隅田川の兩岸、日本堤、吉原遊郭を描いたものです。この作品は、江戸落語中興の祖とよばれる烏亭鳶馬（うていえんば）が注文し、相生町（現在の両国1～4丁目・緑1丁目の一部）の鳶馬の自宅で描かれた墨田区にゆかりの深い作品で、最後には鳶馬の狂言も掲載されています。

表紙及び裏表紙には、この作品の一部を抜粋して掲載しております。

葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻（部分）」

画像提供：すみだ北斎美術館

